

佐伯市公共施設等総合管理計画

資料編

平成28年3月

佐伯市

目次

資料 1	策定までの主な経過.....	1
資料 2	委員会設置要綱等	2
1	策定委員会設置要綱	2
2	策定委員会委員名簿	4
3	検討委員会設置要綱	5
4	検討委員会委員名簿	7
資料 3	市民アンケート調査結果.....	8
1	アンケート調査の概要.....	8
2	集計結果	9
(1)	回答者の属性についての質問	9
(2)	公共施設等の利用状況についての質問.....	13
(3)	公共施設等の更新問題についての質問.....	15
(4)	今後の取り組みについての質問.....	18
(5)	自由記載の意見.....	19
3	クロス集計結果.....	21
(1)	年代別	21
(2)	性別	24
(3)	地域別	27
4	調査結果データ	30
(1)	回答者の属性についての質問	30
(2)	公共施設等の利用状況についての質問.....	32
(3)	公共施設等の更新問題についての質問.....	33
(4)	今後の取り組みについての質問.....	35
5	自由意見掲載	36
(1)	公共施設の現状について	36
(2)	その他公共施設について	39
(3)	今後の公共施設のあり方について	42
(4)	公共施設に関する情報発信について	54
(5)	その他	55
(参考)	アンケート調査票.....	65
資料 4	パブリックコメント実施結果	72
1	意見募集期間	72
2	意見募集方法	72
3	意見募集結果	72

資料1 策定までの主な経過

期日	取り組み
平成27年5月29日	佐伯市公共施設等総合管理計画策定委員会要綱制定
平成27年5月29日	佐伯市公共施設等総合管理計画検討委員会要綱制定
平成27年6月23日	第1回 佐伯市公共施設等総合管理計画策定委員会
平成27年7月9日	第2回 佐伯市公共施設等総合管理計画策定委員会
平成27年7月16日	第1回 公共施設等総合管理計画作業部会(全体)
平成27年7月31日	第1回 佐伯市公共施設等総合管理計画検討委員会
平成27年8月27日	第1回 公共施設等総合管理計画公共建築物作業部会
平成27年8月27日	第1回 公共施設等総合管理計画インフラ施設作業部会
平成27年9月4日	市民アンケート実施
平成27年9月14日	第3回 佐伯市公共施設等総合管理計画策定委員会
平成27年10月8日	第2回 佐伯市公共施設等総合管理計画検討委員会
平成27年10月13日	作業部会施設分類別ヒアリング(~10月21日)
平成27年11月19日	第4回 佐伯市公共施設等総合管理計画策定委員会
平成27年12月15日	総務常任委員会(市議会)素案説明
平成27年12月24日	素案公表、パブリックコメント(市民意見募集)実施
平成28年2月2日	第3回 佐伯市公共施設等総合管理計画検討委員会
平成28年2月10日	第5回 佐伯市公共施設等総合管理計画策定委員会
平成28年3月2日	全員協議会(市議会)計画の報告及び説明

資料2 委員会設置要綱等

1 策定委員会設置要綱

佐伯市公共施設等総合管理計画策定委員会設置要綱

平成27年5月29日

告示第121号

(設置)

第1条 佐伯市における公共施設等の最適な配置等に関する今後の方向性を示す公共施設等総合管理計画を策定するため、佐伯市公共施設等総合管理計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(定義)

第2条 この告示において「公共施設等」とは、本市の行政財産及び普通財産をいう。

(所掌事務)

第3条 委員会の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 公共施設等総合管理計画の策定に関すること。
- (2) その他委員会の設置の目的を達成するため、市長が必要と認める事項

(委員)

第4条 委員会の委員は、副市長、教育長、総務部長、総合政策部長、地域振興部長、市民生活部長、福祉保健部長、建設部長、農林水産部長、上下水道部長、振興局長、議会事務局長、教育部長及び消防長をもって充てる。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、佐伯市副市長の事務分担に関する規則（平成17年佐伯市規則第271号）第2条第1項第1号に規定する副市長をもってこれに充てる。ただし、当該副市長に事故があるとき、又は欠けたときは、同項第2号に規定する副市長をもってこれに充てる。

(会議)

第6条 委員会の会議（以下この条において単に「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開くことができない。
- 3 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、その意見を聴くことができる。

(作業部会)

第7条 委員長は、委員会の事務を専門的に調査、研究及び検討するため、委員会に公共

施設等総合管理計画作業部会（以下「作業部会」という。）を設置する。

- 2 作業部会は、部会長、副部会長及び部会員をもって組織する。
- 3 部会長は委員長が指名し、副部会長は部会長が指名する。
- 4 部会長は当該部会長が所属する作業部会を統括し、副部会長は部会長を補佐するとともに、部会長に事故があるとき、又は部会長が欠けたときは、その職務を代理する。
- 5 作業部会の会議（次項において単に「会議」という。）は、部会長が招集し、部会長が議長となる。
- 6 部会長は、必要があると認めるときは、関係職員に必要な資料を提出させ、又は関係職員を会議に出席させ、その意見若しくは説明を求めることができる。

（庶務）

第8条 委員会の庶務は総合政策部管財課が、作業部会の庶務は部会長が指定する課において処理する。

（その他）

第9条 この告示に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この告示は、公示の日から施行する。

2 策定委員会 委員名簿

役職	職名
委員長	副市長
副委員長	副市長
副委員長	教育長
委員	総務部長
委員	総合政策部長
委員	地域振興部長
委員	市民生活部長
委員	福祉保健部長
委員	建設部長
委員	農林水産部長
委員	上下水道部長
委員	上浦振興局長
委員	弥生振興局長
委員	本匠振興局長
委員	宇目振興局長
委員	直川振興局長
委員	鶴見振興局長
委員	米水津振興局長
委員	蒲江振興局長
委員	議会事務局長
委員	教育部長
委員	消防長

3 検討委員会設置要綱

佐伯市公共施設等総合管理計画検討委員会設置要綱

平成27年 5月29日

告示第122号

(設置)

第1条 佐伯市における公共施設等の最適な配置等に関する今後の方向性を示す公共施設等総合管理計画を策定するに当たり、必要な事項を検討するため、佐伯市公共施設等総合管理計画検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(定義)

第2条 この告示において「公共施設等」とは、本市の行政財産及び普通財産をいう。

(所掌事務)

第3条 委員会の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 公共施設等総合管理計画の策定に関し、必要な事項を検討し意見を述べること。
- (2) その他委員会の設置の目的を達成するため、市長が必要と認める事項

(委員)

第4条 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 各種団体の関係者
- (3) その他市長が必要と認める者

2 委員の定数は、20人以内とする。

3 委員の任期は、第1項の規定による委嘱又は任命の日から、佐伯市公共施設等総合管理計画が策定される日までとする。ただし、委員が委嘱され、又は任命されたときの要件を欠くに至った場合は、委員の職を失うものとする。

4 委員に欠員を生じたときは、市長は直ちに後任者を委嘱し、又は任命するものとする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長各1人を置き、それぞれ委員の中から互選する。

2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議（以下単に「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長

となる。

2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開くことができない。

3 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、その意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、総合政策部管財課において処理する。

(その他)

第8条 この告示に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この告示は、公示の日から施行する。

(最初の会議の招集)

2 この告示の施行の日以後最初に招集する会議は、第6条第1項の規定にかかわらず、市長が招集する。

4 検討委員会 委員名簿

選出区分	所属
市民文化系施設、産業系施設	佐伯市自治委員会連合会
社会教育系施設、学校教育系施設	佐伯市教育委員
スポーツ・レクレーション系施設	佐伯市サッカー協会
スポーツ・レクレーション系施設	一般社団法人 佐伯市観光協会
子育て支援施設	佐伯市子ども・子育て会議
保健・福祉施設	佐伯市老人クラブ連合会
保健、福祉施設	佐伯市身体障害者福祉協議会
保健、福祉施設	社会福祉法人 佐伯市社会福祉協議会
行政系施設	佐伯市消防団
学識経験者	大分大学 産学官連携推進機構
佐伯地域	地域振興審議会委員
弥生地域	地域振興審議会委員
直川地域	地域振興審議会委員
宇目地域	地域振興審議会委員
本匠地域	地域振興審議会委員
上浦地域	地域振興審議会委員
鶴見地域	地域振興審議会委員
米水津地域	地域振興審議会委員
蒲江地域	地域振興審議会委員

資料3 市民アンケート調査結果

1 アンケート調査の概要

- (1) 調査の目的 公共施設等のあり方について、基本計画や基本方針を策定するにあたり、市民と問題意識を共有しながら、この問題を考えていくため、アンケート調査を実施。
- (2) 実施時期 平成27年9月4日(金)～9月25日(金)
- (3) 対象者 18歳以上の市民2,000人
- (4) 抽出方法 無作為による抽出
- (5) 調査方法 郵送による配布、回収
- (6) 回収状況 回答数 892人
- (7) 回収率 44.6%

※ 集計グラフは、回答内容不明と無回答を除いて表しています。

集計結果として整理しているグラフや表に示された割合(%)は、端数処理の関係で合計値が100(%)にならない場合があります。

※ 集計結果グラフ(複数回答可を除く)内の数値は割合(%)、クロス集計結果グラフ内の数値は人数です。

対象者の人口構成
(年代別)

年代	人数	割合
10歳代	41	2.1%
20歳代	174	8.7%
30歳代	234	11.7%
40歳代	257	12.9%
50歳代	297	14.9%
60歳代	397	19.9%
70歳以上	600	30.0%
計	2,000	100.0%

(参考値)平成27年9月1日時点の
住民基本台帳の人口構成

年代	人数	割合
10歳代	1,197	1.8%
20歳代	5,588	8.6%
30歳代	7,469	11.5%
40歳代	8,231	12.6%
50歳代	9,517	14.6%
60歳代	13,110	20.1%
70歳以上	19,979	30.7%
計	65,091	100.0%

(地域別)

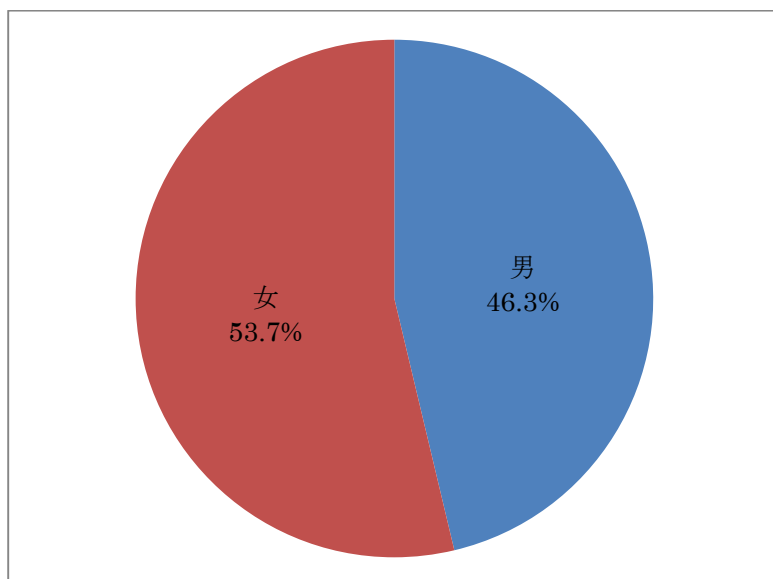
地域	人数	割合
佐伯	1,184	59.2%
上浦	67	3.4%
弥生	190	9.5%
本匠	44	2.2%
宇目	79	4.0%
直川	64	3.2%
鶴見	97	4.9%
米水津	75	3.8%
蒲江	200	10.0%
総計	2,000	100.0%

地域	人数	割合
佐伯	39,575	60.8%
上浦	1,872	2.9%
弥生	6,227	9.6%
本匠	1,428	2.2%
宇目	2,628	4.0%
直川	2,065	3.2%
鶴見	2,904	4.5%
米水津	1,842	2.8%
蒲江	6,550	10.1%
総計	65,091	100.0%

2 集計結果

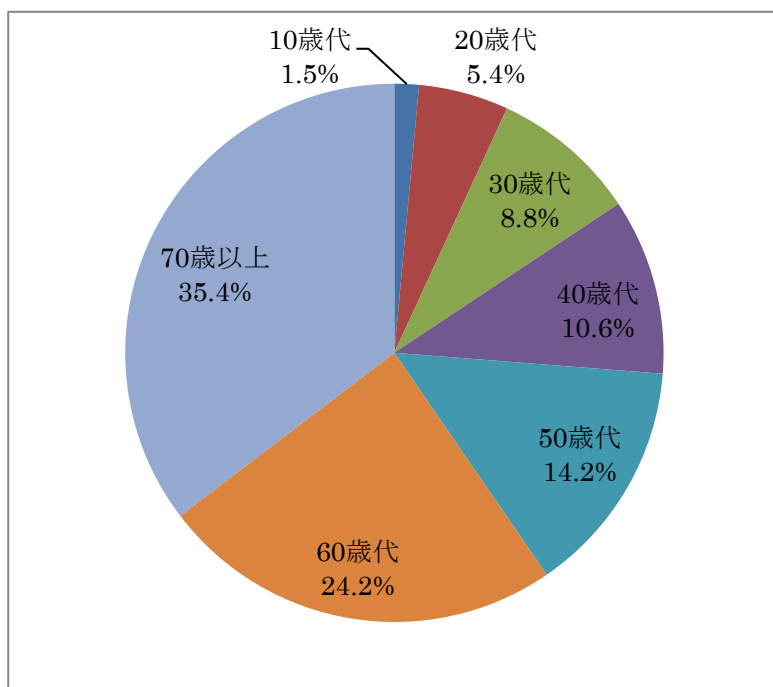
(1) 回答者の属性についての質問

【問1】 あなたの性別を教えてください。



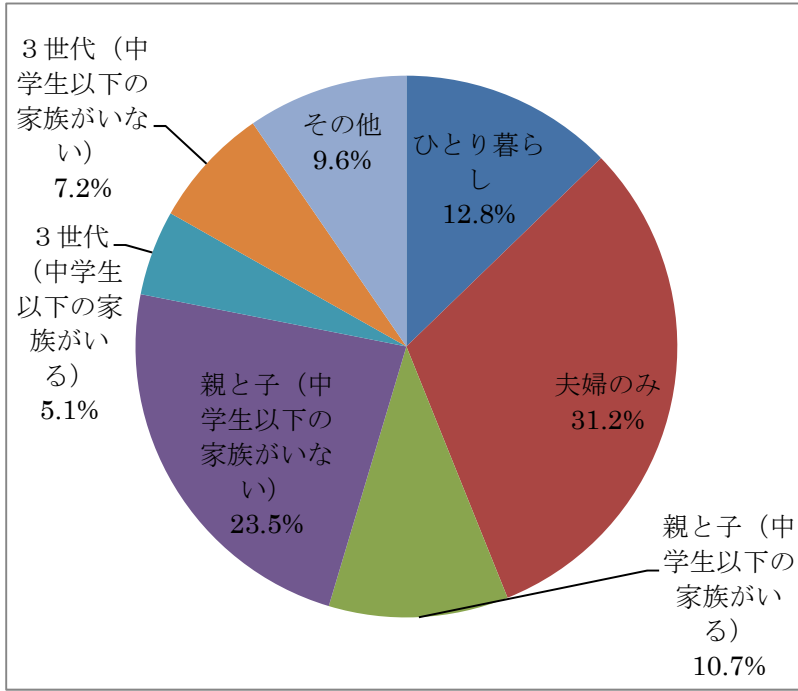
性別	人数	割合
男	411	46.3%
女	477	53.7%
総計	888	100.0%

【問2】 あなたの年齢を教えてください。



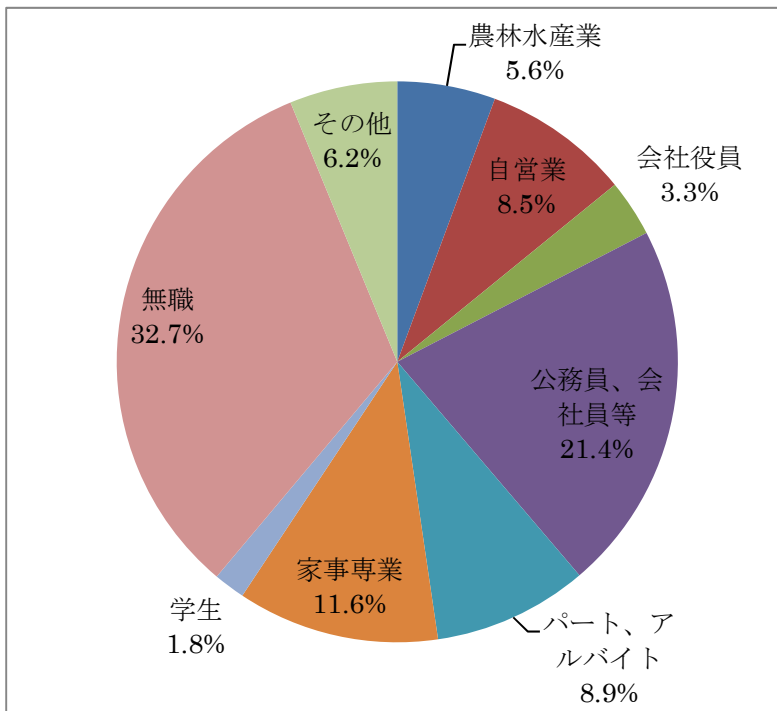
年代	人数	割合
10歳代	13	1.5%
20歳代	48	5.4%
30歳代	78	8.8%
40歳代	94	10.6%
50歳代	126	14.2%
60歳代	215	24.2%
70歳以上	314	35.4%
総計	888	100.0%

【問3】 あなたの世帯構成を教えてください。



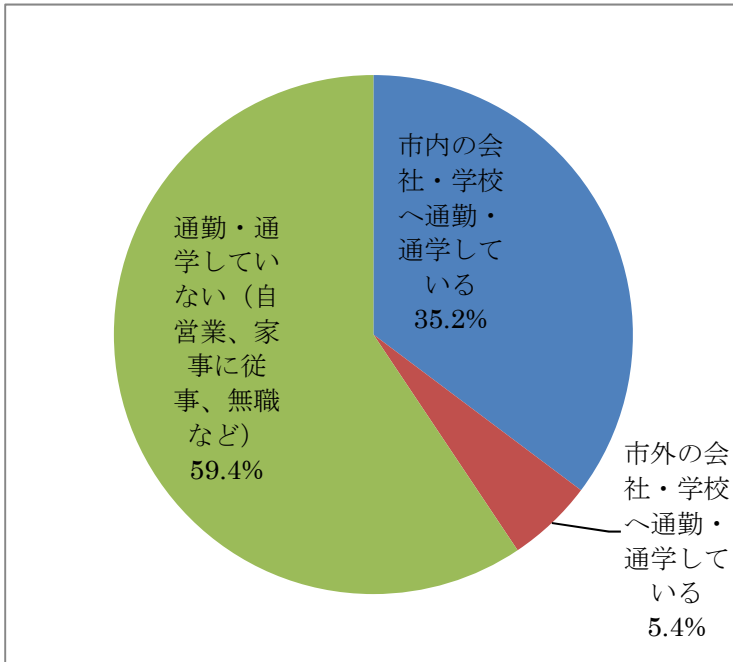
世帯構成	人数	割合
ひとり暮らし	113	12.8%
夫婦のみ	276	31.2%
親子（中学生以下の家族がいる）	95	10.7%
親子（中学生以下の家族がいない）	208	23.5%
3世代（中学生以下の家族がいる）	45	5.1%
3世代（中学生以下の家族がいない）	64	7.2%
その他	85	9.6%
総計	886	100.0%

【問4】 あなたの職業を教えてください。



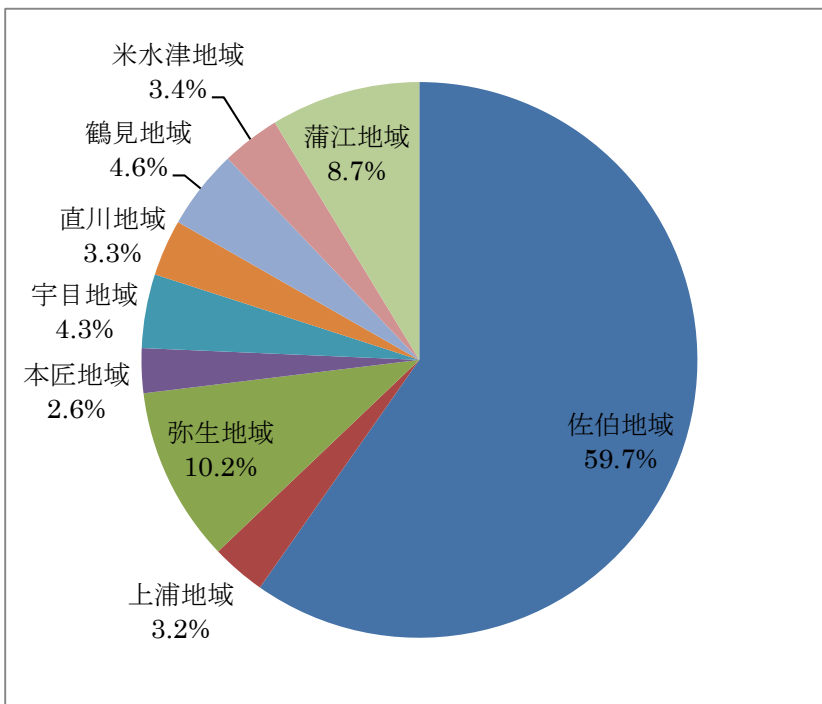
職業	人数	割合
農林水産業	50	5.6%
自営業	75	8.5%
会社役員	29	3.3%
公務員、会社員等	189	21.4%
パート、アルバイト	79	8.9%
家事専業	103	11.6%
学生	16	1.8%
無職	289	32.7%
その他	55	6.2%
総計	885	100.0%

【問5】 あなたは、佐伯市内の会社・学校へ通勤・通学していますか。



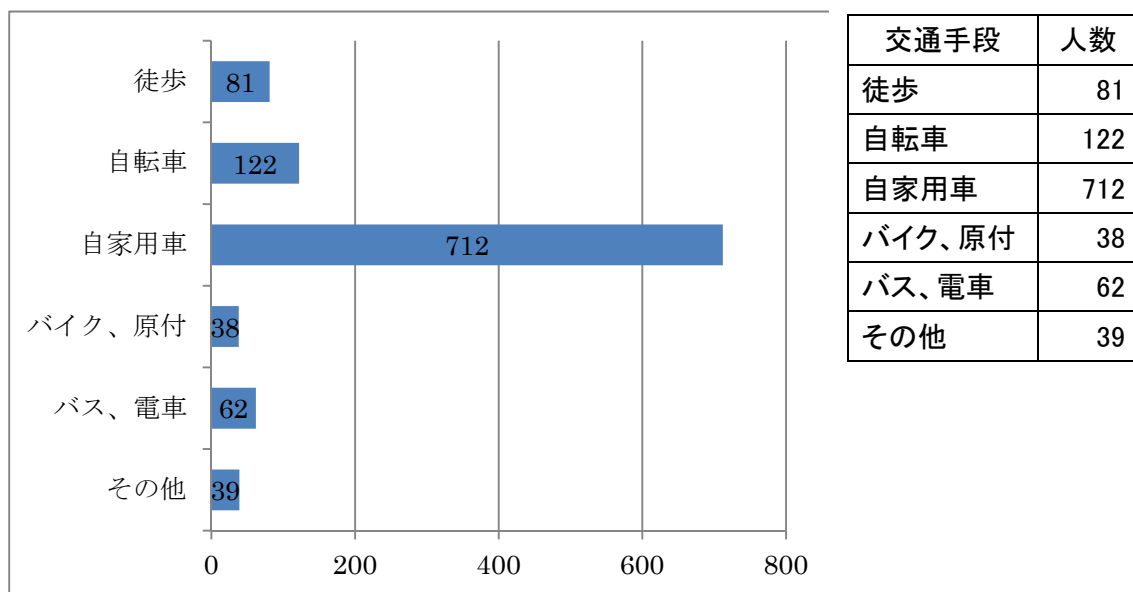
通勤・通学	人数	割合
市内の会社・学校へ通勤・通学している	308	35.2%
市外の会社・学校へ通勤・通学している	47	5.4%
通勤・通学していない（自営業、家事に従事、無職など）	519	59.4%
総計	874	100.0%

【問6】 あなたがお住まいの地域を教えてください。



地域	人数	割合
佐伯地域	528	59.7%
上浦地域	28	3.2%
弥生地域	90	10.2%
本匠地域	23	2.6%
宇目地域	38	4.3%
直川地域	29	3.3%
鶴見地域	41	4.6%
米水津地域	30	3.4%
蒲江地域	77	8.7%
総計	884	100.0%

【問 7】 あなたが市内の目的地に出かけるとき、よく利用する交通手段を教えてください。
(複数回答可)

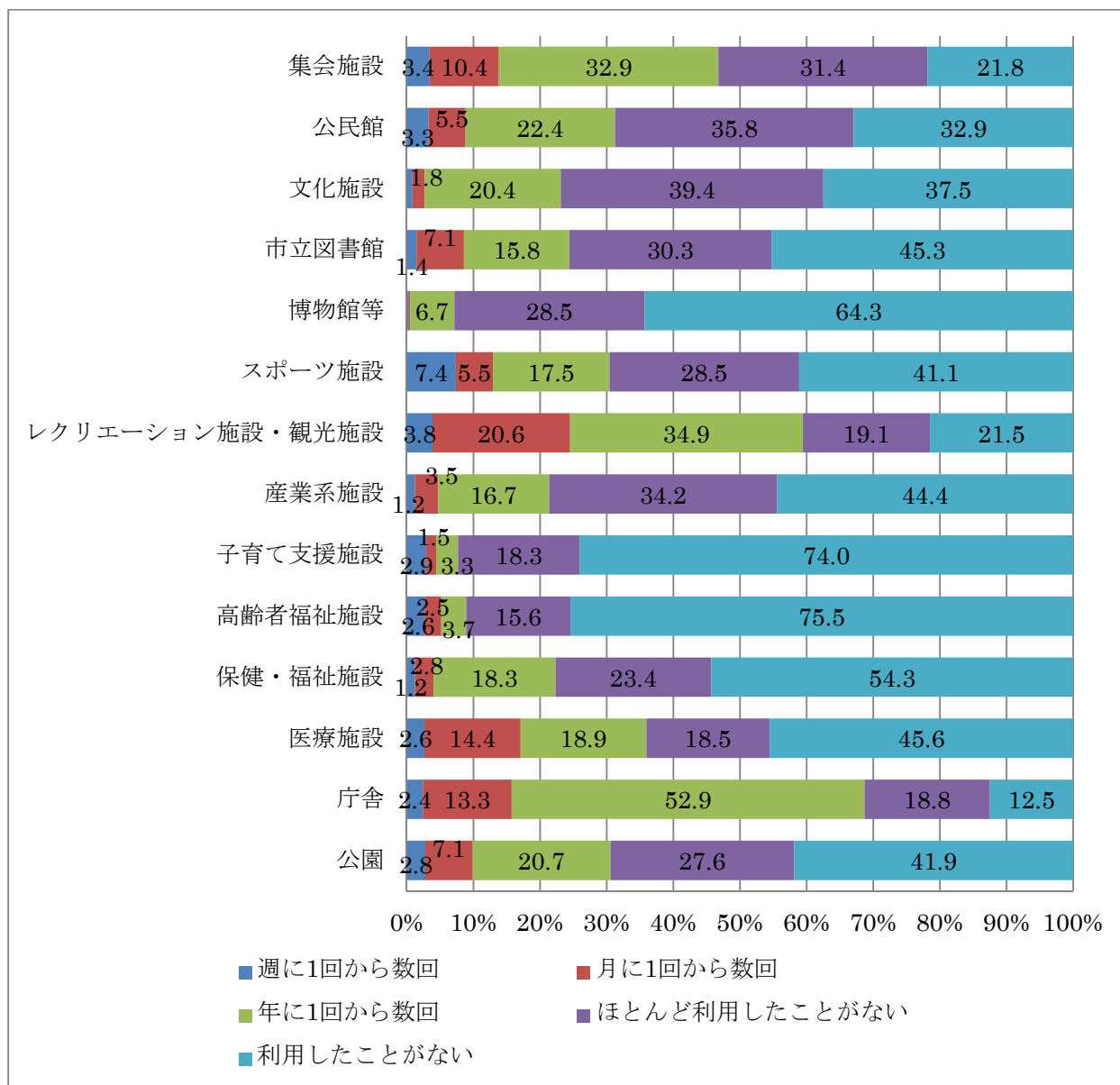


(2) 公共施設等の利用状況についての質問

【問8】 あなたご自身は、市の主な公共施設等をどのくらい利用していますか。ただし、家族の送迎といった利用は除きます。また、「ほとんど利用しない」「利用したことがない」と回答された施設の種類については、その主な理由を教えてください。

(施設の種類ごとに、それぞれ1つ選択)

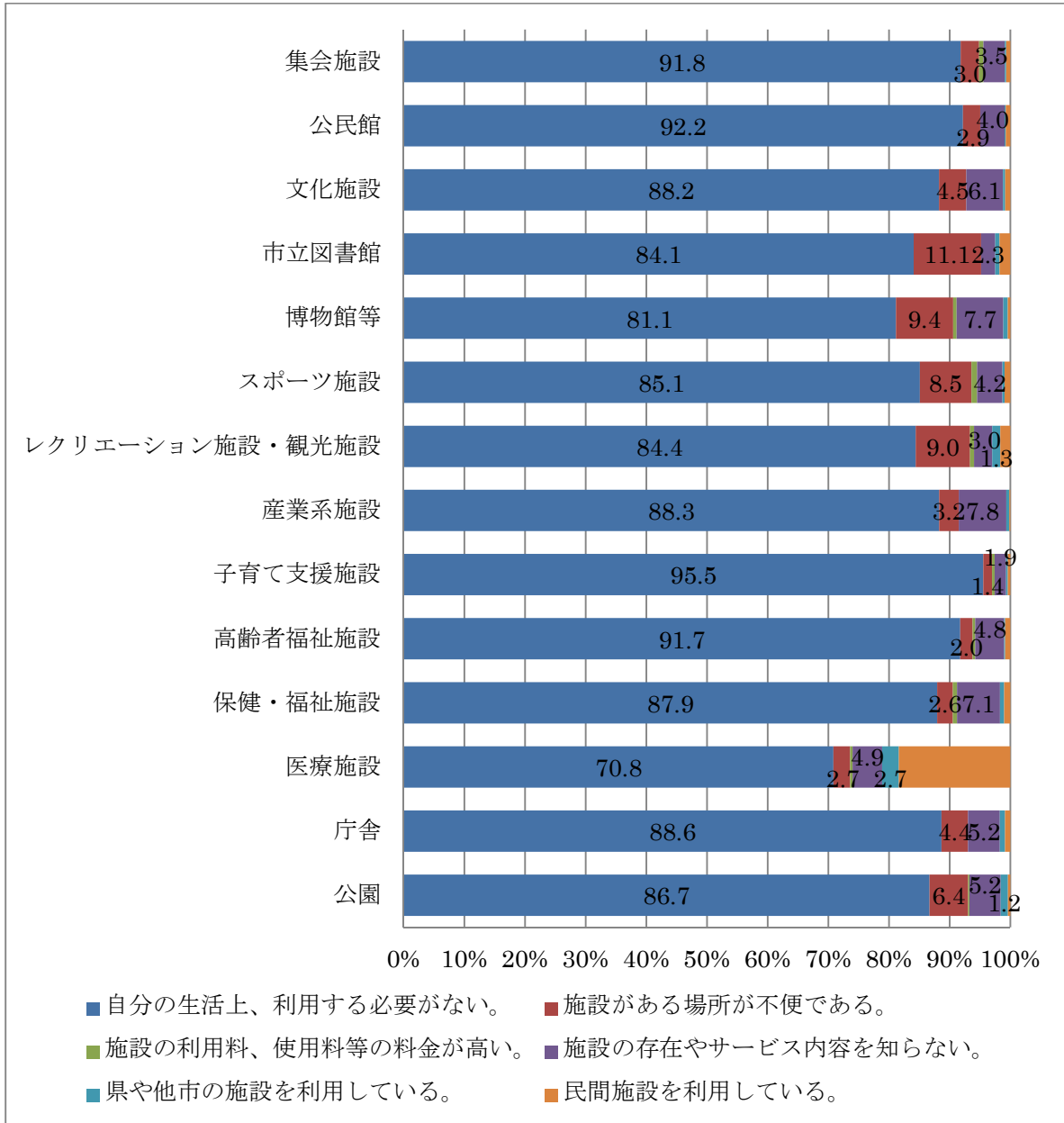
○ 利用状況



※ グラフ内の1%未満の数値は表示を省略しています。

年に1回以上、半数以上の人に利用されているのは、庁舎、レクリエーション・観光施設のみで、あまり利用されていない施設も多い。

○ 利用しない理由

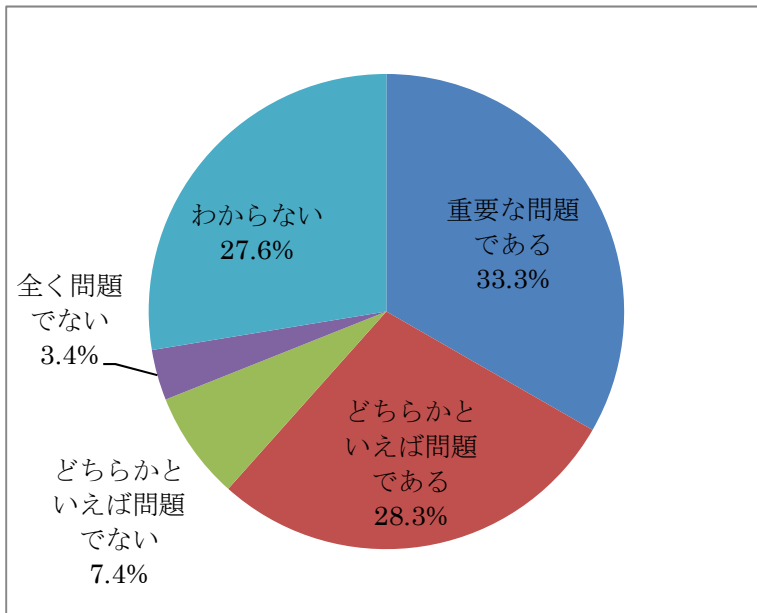


※ グラフ内の1%未満の数値は表示を省略しています。

利用しない理由としては、自分の生活上、利用する必要がないと答えた人が多い。

(3) 公共施設等の更新問題についての質問

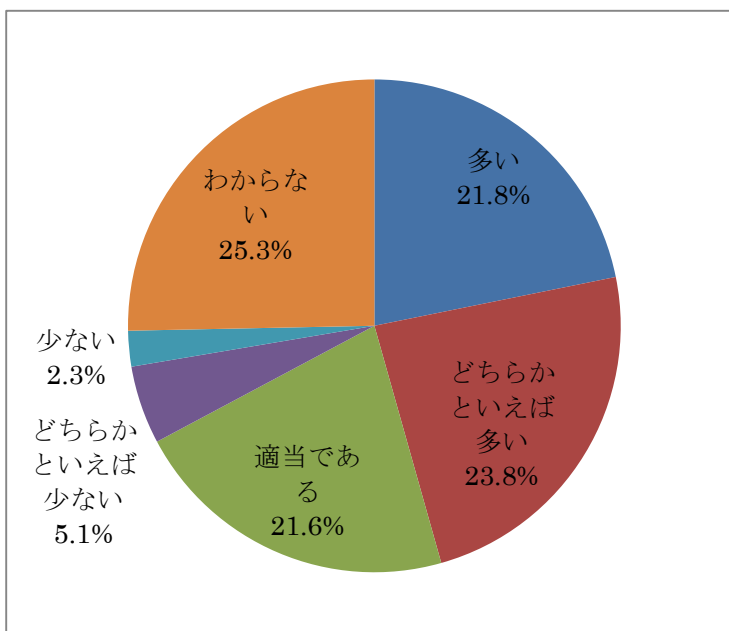
【問9】 公共施設等を取り巻く現状と課題についてどう思いますか。



	人数	割合
重要な問題である	280	33.3%
どちらかといえば問題である	238	28.3%
どちらかといえば問題でない	62	7.4%
全く問題でない	29	3.4%
わからない	232	27.6%
総計	841	100.0%

問題であると答えた方が、全体の6割を占めており、多くの方が問題意識を持っています。その一方で、わからないと答えた方も3割近くいます。

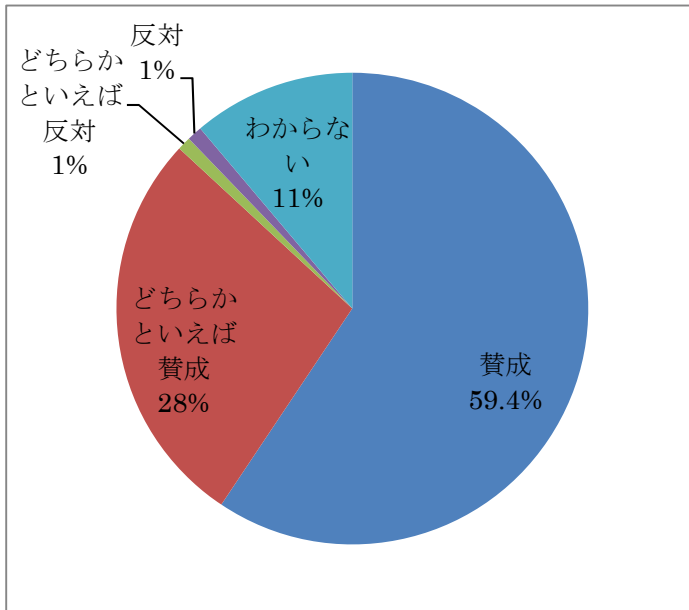
【問10】 市内の公共建築物「数」の現状をどう思われますか。



	人数	割合
多い	187	21.8%
どちらかといえば多い	204	23.8%
適当である	185	21.6%
どちらかといえば少ない	44	5.1%
少ない	20	2.3%
わからない	217	25.3%
総計	857	100.0%

半数近くの方が、市内の公共建築物の数を多いと思っています。しかし、少数ですが、まだ少ないと思っている人もいます。

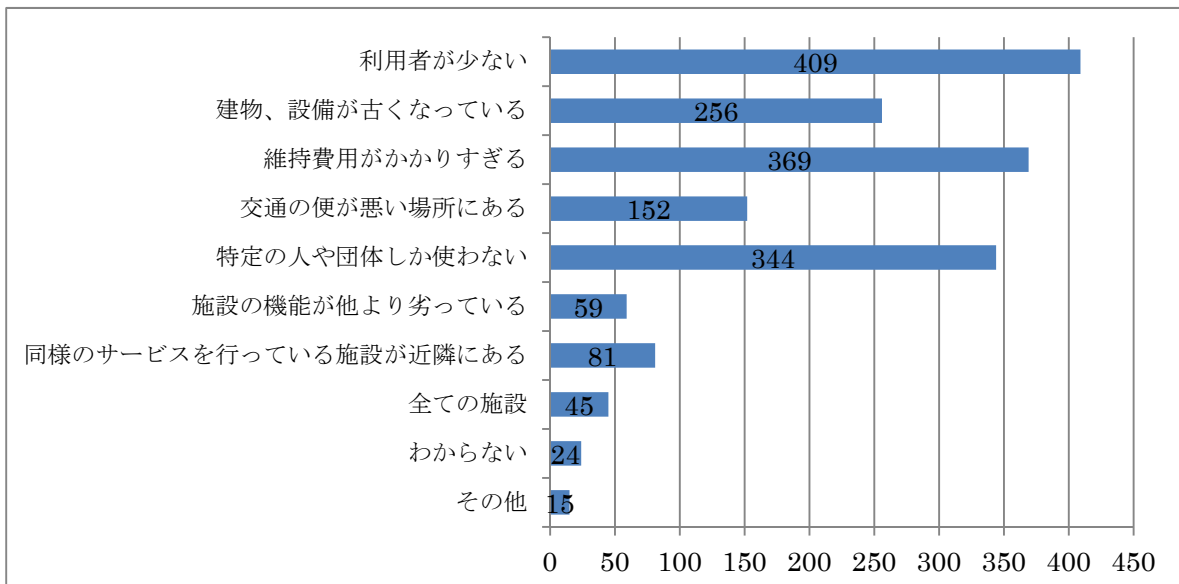
【問 1 1】 今後、少子高齢化が進むことなどにより、人口と財源（税収等）が減少していくことが予想されますので、施設の適正な配置と規模の見直しに取り組んでいく必要があると考えています。この考えについてどう思いますか。



	人数	割合
賛成	516	59.4%
どちらかといえば賛成	239	27.5%
どちらかといえば反対	8	0.9%
反対	9	1.0%
わからない	97	11.2%
総計	869	100.0%

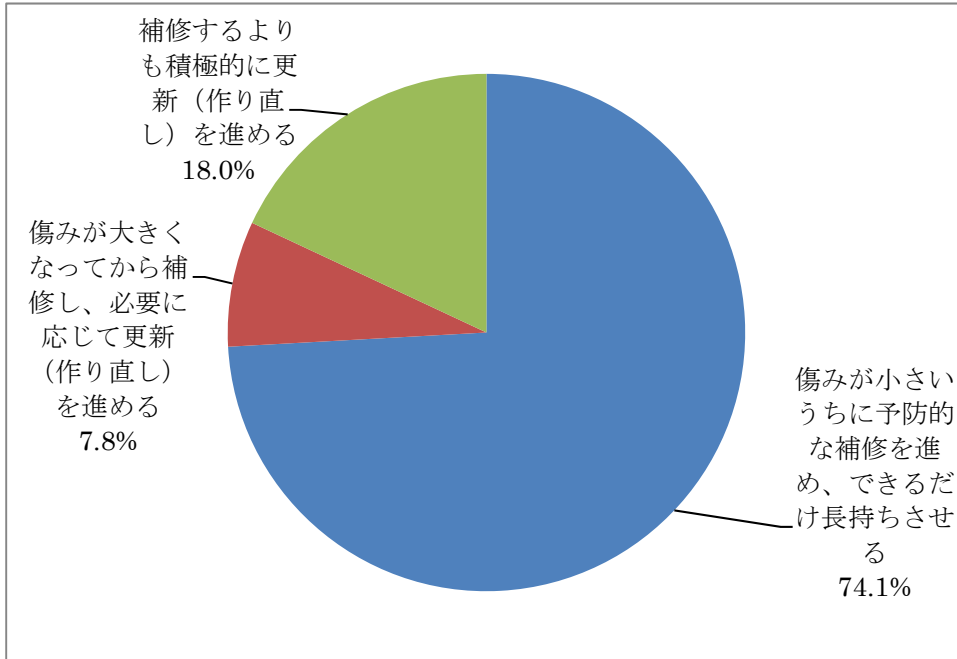
公共施設の適正な配置と規模の見直しについて、賛成、どちらかといえば賛成と答えた方が9割近く、賛成意見が多数を占めています。

【問 1 2】 【問 1 1】で「賛成」または「どちらかといえば賛成」とお答えになった方は、どのような施設の見直しを行うとよいと思いますか。（複数回答可）



利用者が少ない施設や維持費用がかかりすぎる施設の見直しを行うとよいと考える人が多くなっています。

【問13】 道路や橋りょう、上下水道などのインフラ施設も老朽化が進んでいますが、どのように維持、修繕、更新を行うべきだと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

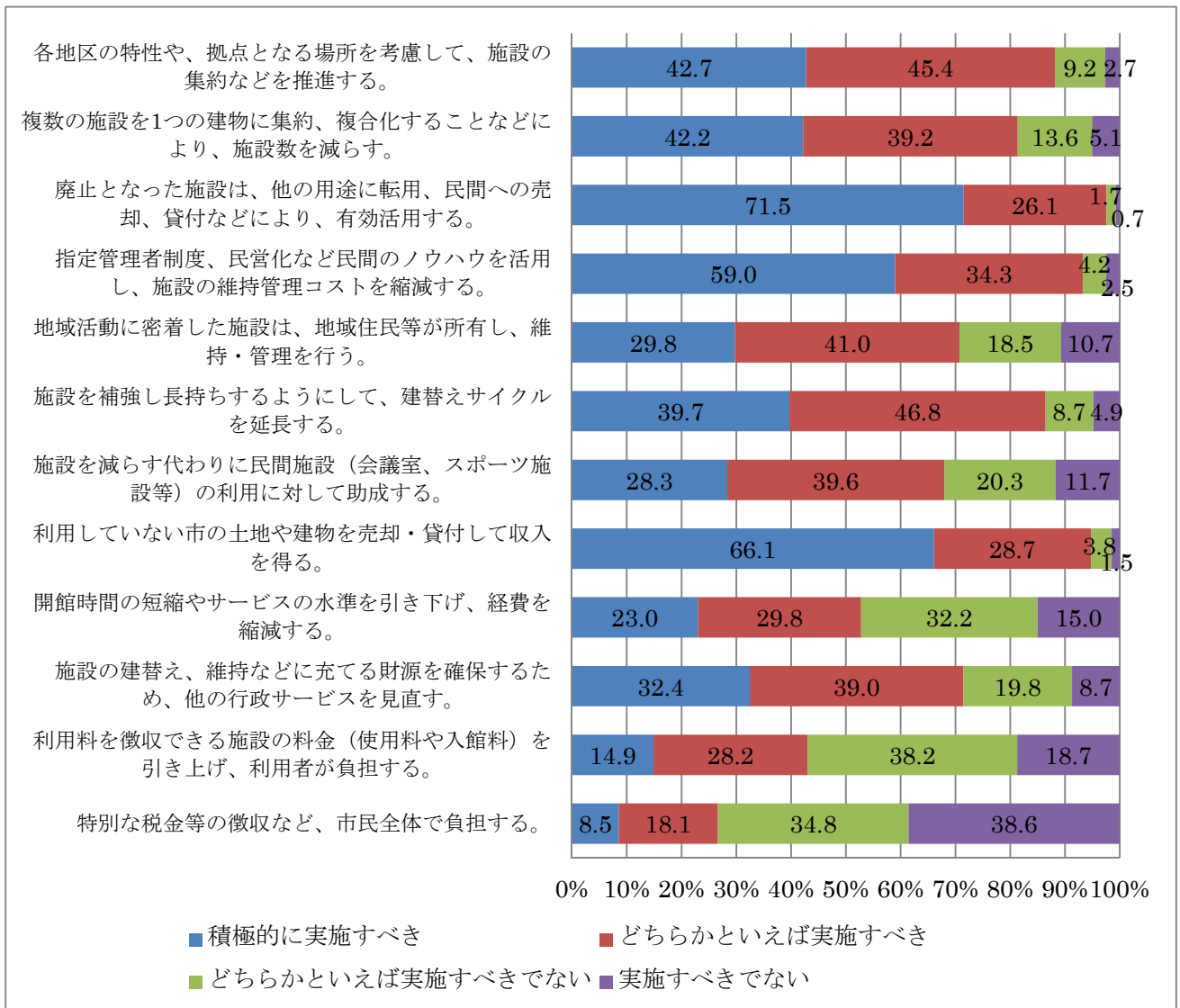


	人数	割合
傷みが小さいうちに予防的な補修を進め、できるだけ長持ちさせる	633	74.1%
傷みが大きくなってから補修し、必要に応じて更新(作り直し)を進める	67	7.8%
補修するよりも積極的に更新(作り直し)を進める	154	18.0%
総計	854	100.0%

インフラ施設は、作り直しを進めるより、予防的補修により、できるだけ長持ちさせるべきだと思っている人が多数を占めています。

(4) 今後の取り組みについての質問

【問14】 公共施設等の更新問題に対応していくために、次のような方法を取り入れることについて、あなたはどのように考えますか。



廃止や利用していない施設は、他の用途に転用するなど、有効活用したり、民間への売却や貸付で収入を得る、民間のノウハウを活用し、コスト縮減を図ることなどについて、実施すべき答えた方が、9割を超えています。

また、集約、複合化により施設数を減らすことや長寿命化を行うことについても、8割以上の方が実施すべきと答えています。

一方で、利用料引き上げや税金等の徴収など、負担が増える事については、半数以上の方が反対と答えています。

こうした回答結果は、「性別」「年齢」「居住区」「職業」ごとにみても同様の傾向となっています。

(5) 自由記載の意見

【問15】 公共建築物やインフラ施設の今後のあり方について、率直なご意見をお聞かせください。

記載件数 334 件（全回答者数の 37.4%） 意見の内容のべ 435 件

① 公共施設の現状について

【公共施設の量について】

- ・公共施設が多い、など（特定用途への意見を含む） 11 件
- ・公共施設が少ない・必要、など（特定用途への意見を含む） 5 件

【公共施設の施設水準について】

- ・老朽化の状況、施設の規模、など 5 件

【公共施設の運営について】

- ・ソフト事業の内容や施設職員の態度への不満、など 4 件
- ・利用料金が低い、など 2 件
- ・人員が多い、人件費が高い、など 3 件

【公共施設の利用度、実態の理解度について】

- ・施設やサービスがよくわからない、知らないなど 10 件

② その他公共施設について

- ・耐震化や避難場所の確保等防災への配慮 10 件
- ・地域性に配慮することに関する意見 24 件
- ・公共施設へのアクセスについて 6 件
- ・インフラ施設の整備・維持管理について、など 17 件

③ 今後の公共施設のあり方について

- ・見直し、検討を進めるべき、など 10 件
- ・公共施設の充実を進めるべき、など（数を増やす） 2 件
- ・公共施設を維持すべき、など（現状維持） 7 件
- ・公共施設の有効活用を進めるべき、など 17 件
- ・公共施設への公共交通でのアクセスを高めるべき、など 10 件
- ・維持管理費を考え、コスト削減を進めるべき、など 12 件
- ・集約化・複合化・廃止等をすすめ、施設を増やさない、必要な施設のみ維持するなど 72 件
- ・人員体制の見直し・人員削減を進めるべき、など 6 件
- ・施設運営に民間のノウハウを活用する、
- ・地域住民の参画を促進すべきなど 6 件
- ・利用料金を見直すべき、など 3 件
- ・事業内容や設備・備品等の充実、魅力ある施設をつくる、など 17 件
- ・古い施設は取り壊すべき、不要な施設は売却すべき、など 19 件

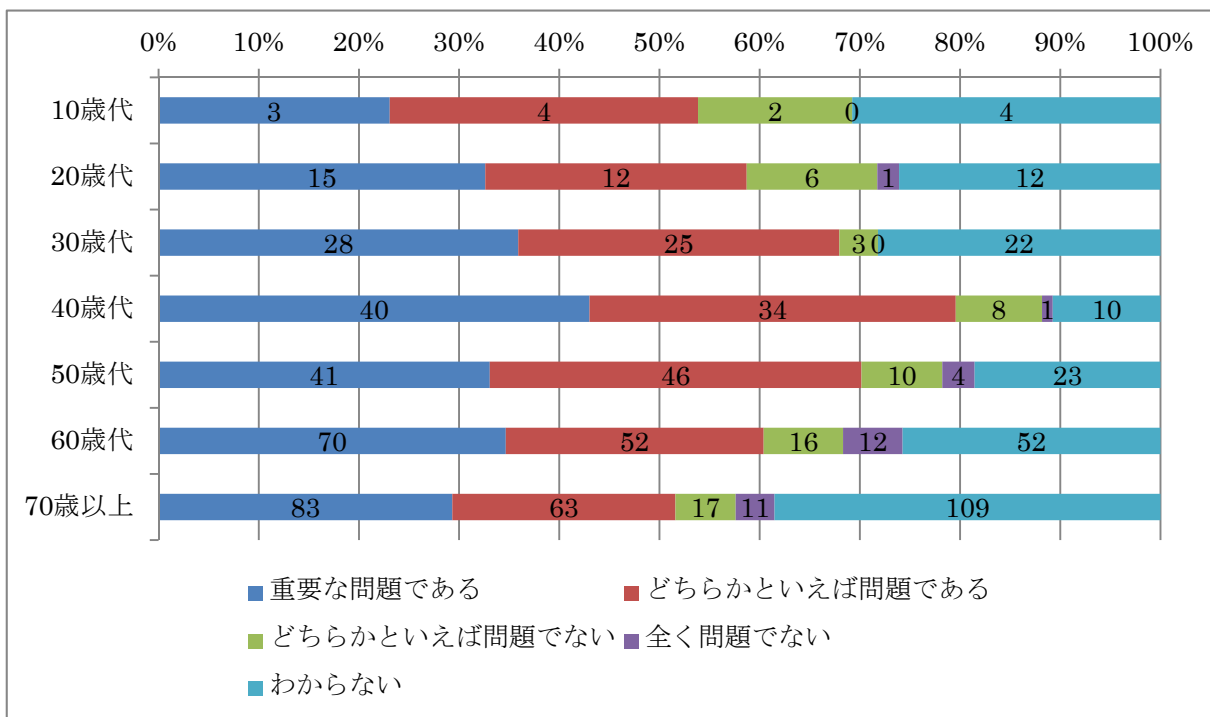
- ④ 公共施設に関する情報発信について
 - ・ 公共施設に関する情報発信が不足している、もっとPRすべき、など
13件

- ⑤ その他
 - ・ その他要望・希望、など
92件
 - ・ 個別の施設に対する意見など
25件
 - ・ まちづくりに関する意見など
7件
 - ・ 地域住民の意見を聞く、他市を参考する、など
13件
 - ・ 市民の負担を増やさない、など
7件

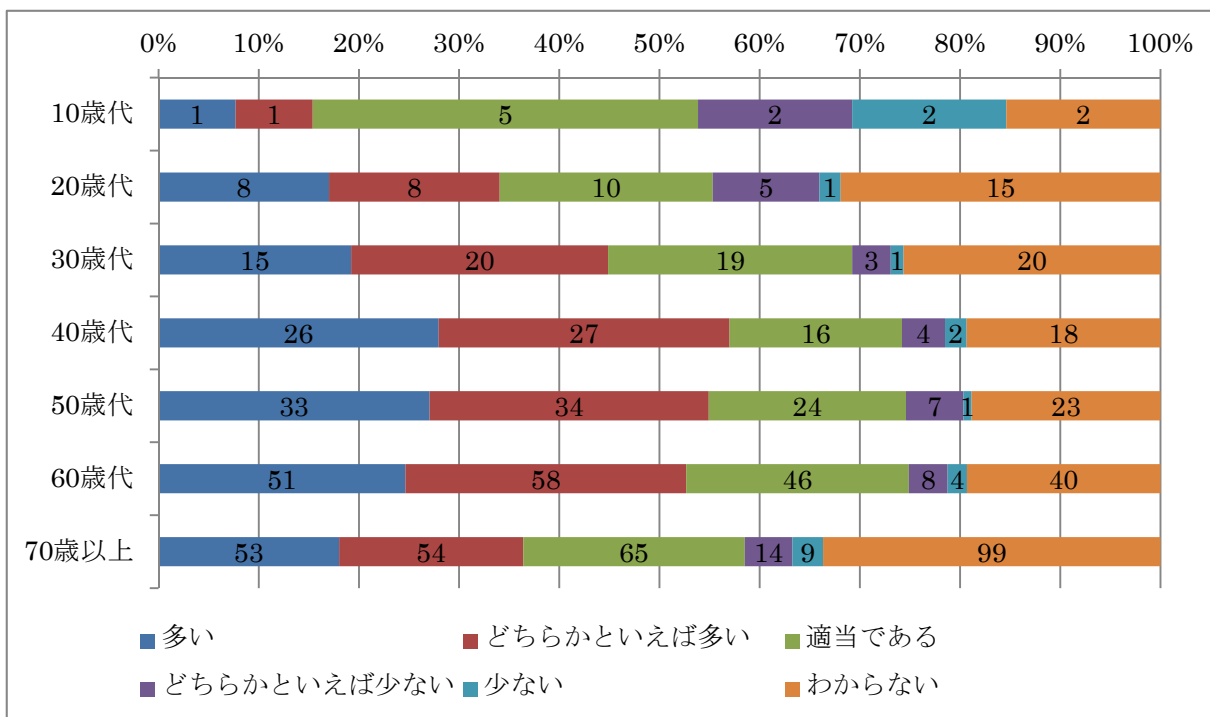
3 クロス集計結果

(1) 年代別

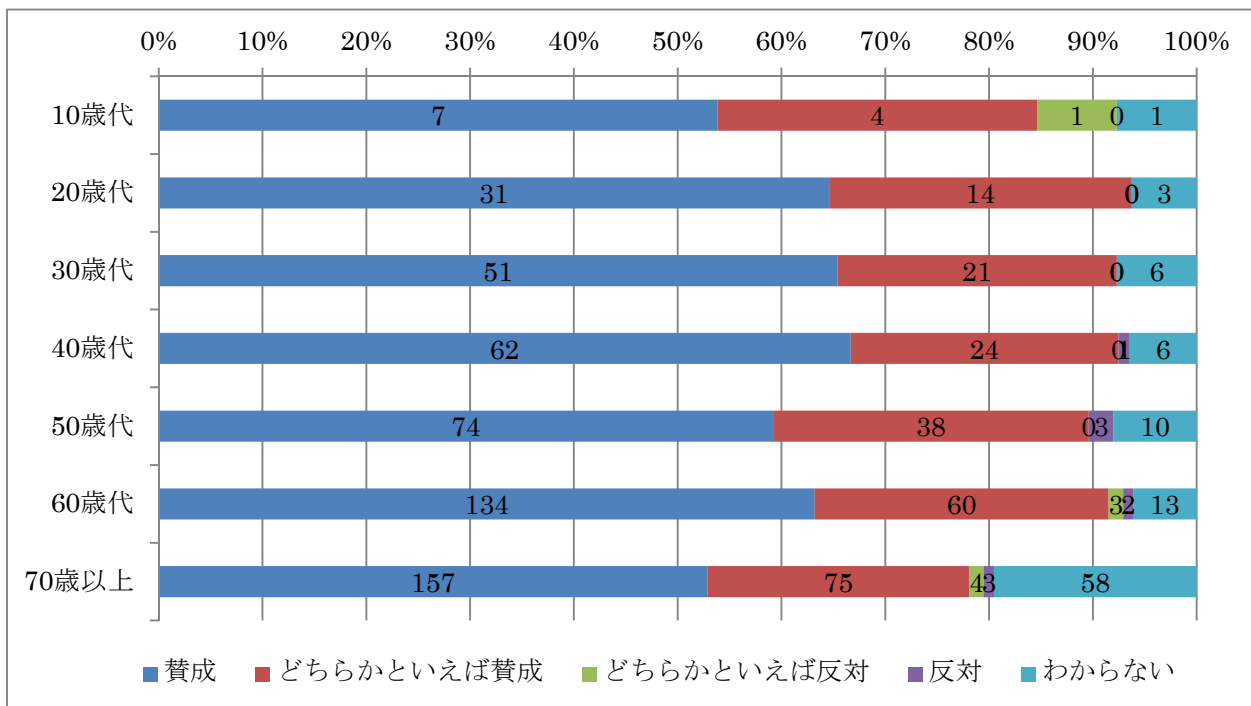
【問9】 公共施設等を取り巻く現状と課題についてどう思いますか。



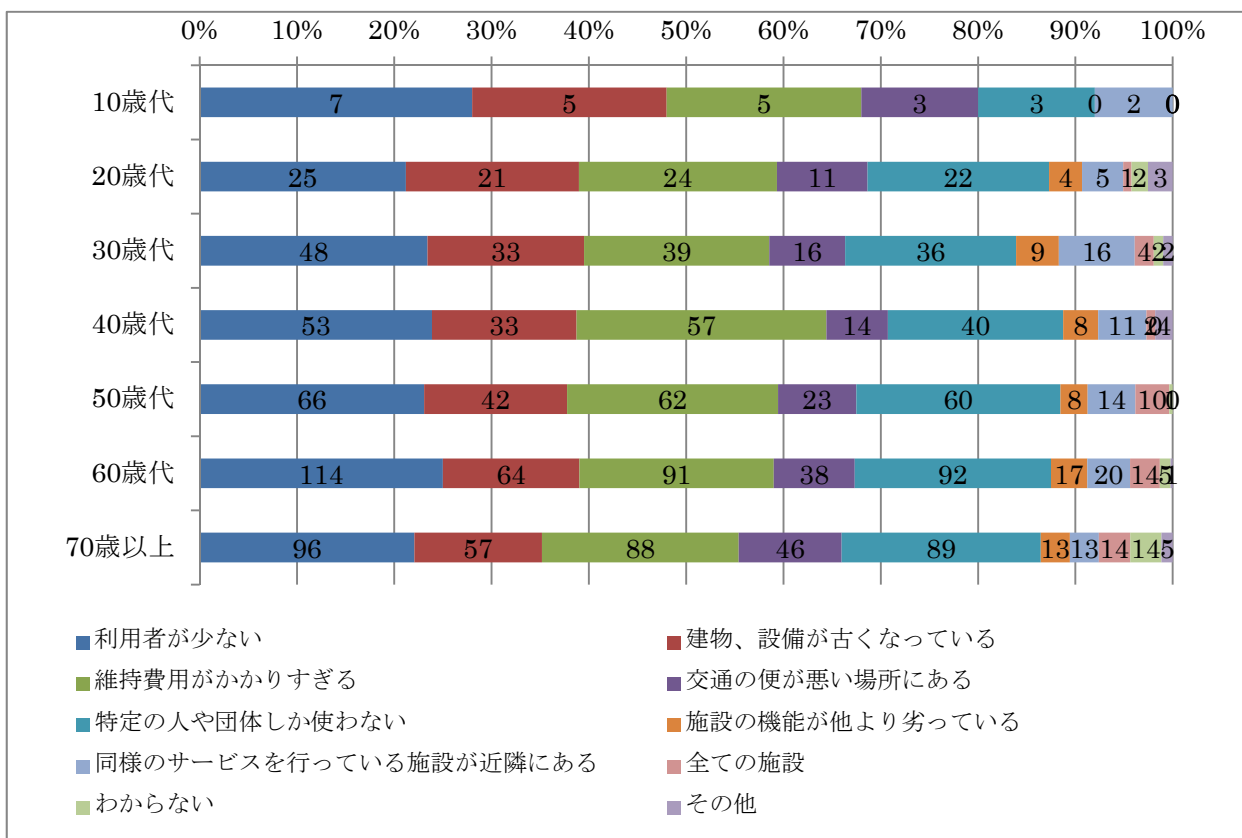
【問10】 市内の公共建築物「数」の現状をどう思われますか。



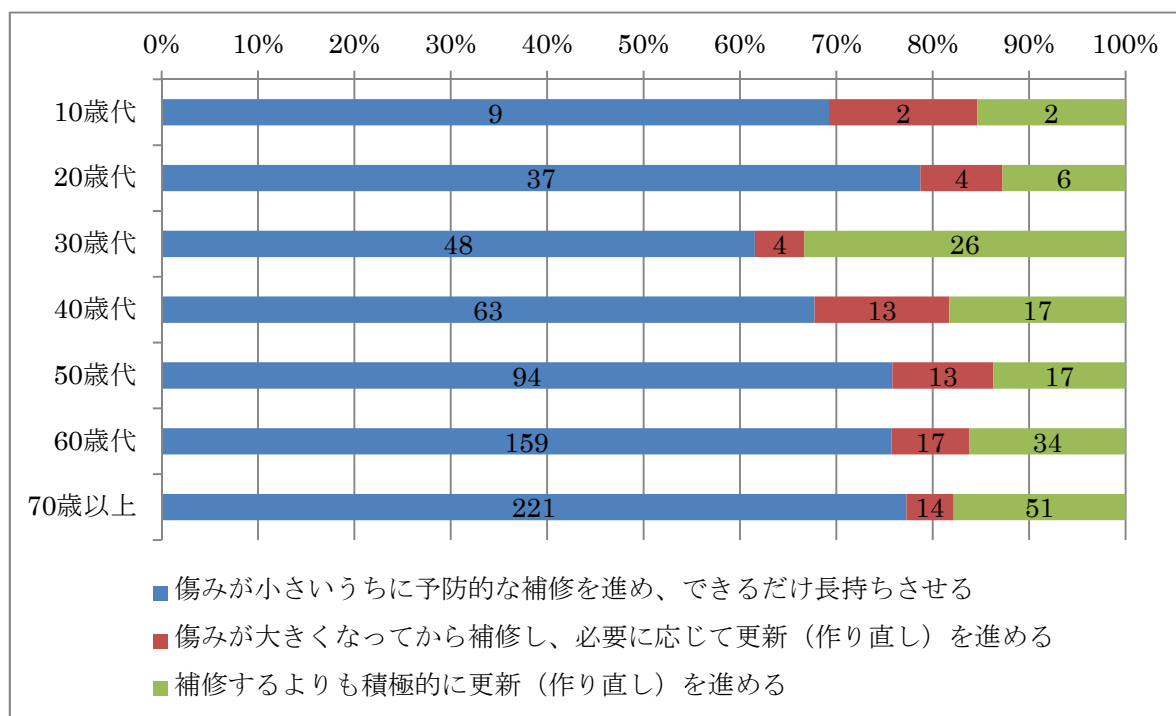
【問11】 今後、少子高齢化が進むことなどにより、人口と財源（税収等）が減少していくことが予想されますので、施設の適正な配置と規模の見直しに取り組んでいく必要があると考えています。この考えについてどう思いますか。



【問12】 【問11】で「賛成」または「どちらかといえば賛成」とお答えになった方は、どのような施設の見直しを行うとよいと思いますか。（複数回答可）

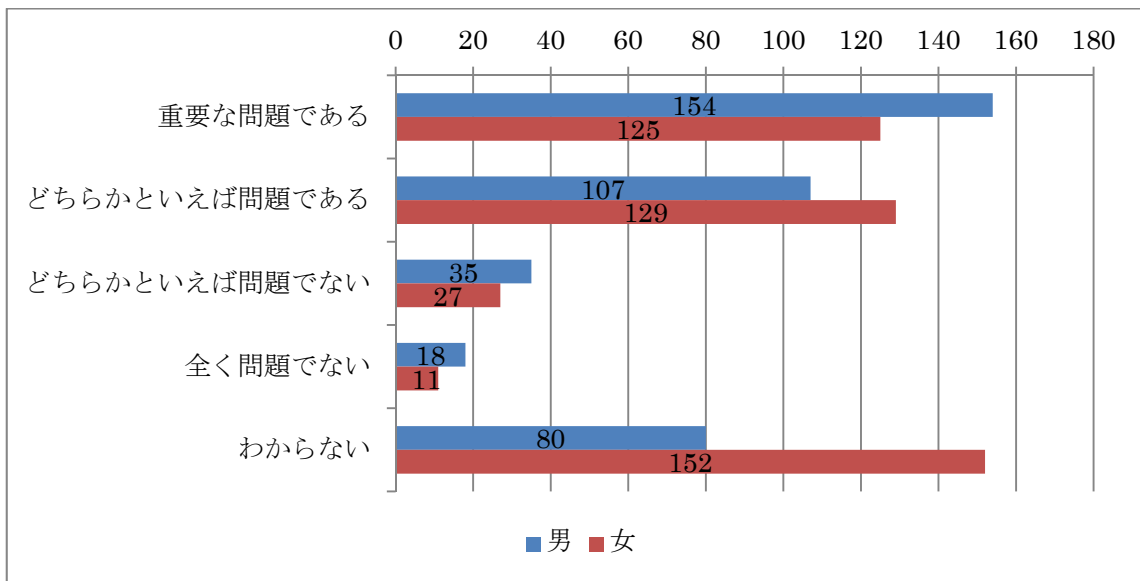


【問13】 道路や橋りょう、上下水道などのインフラ施設も老朽化が進んでいますが、どのように維持、修繕、更新を行うべきだと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

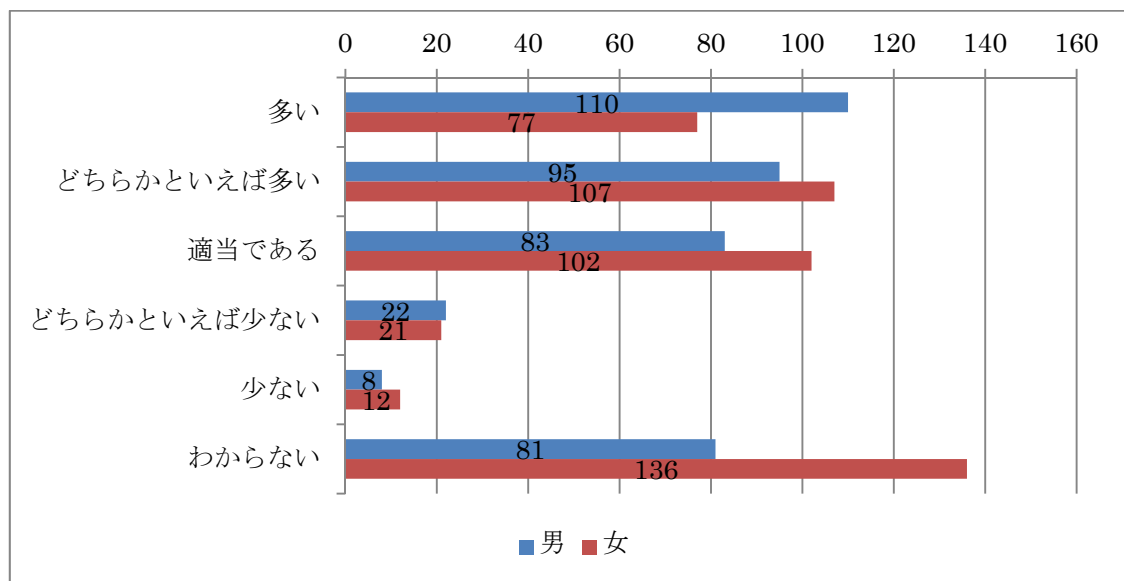


(2) 性別

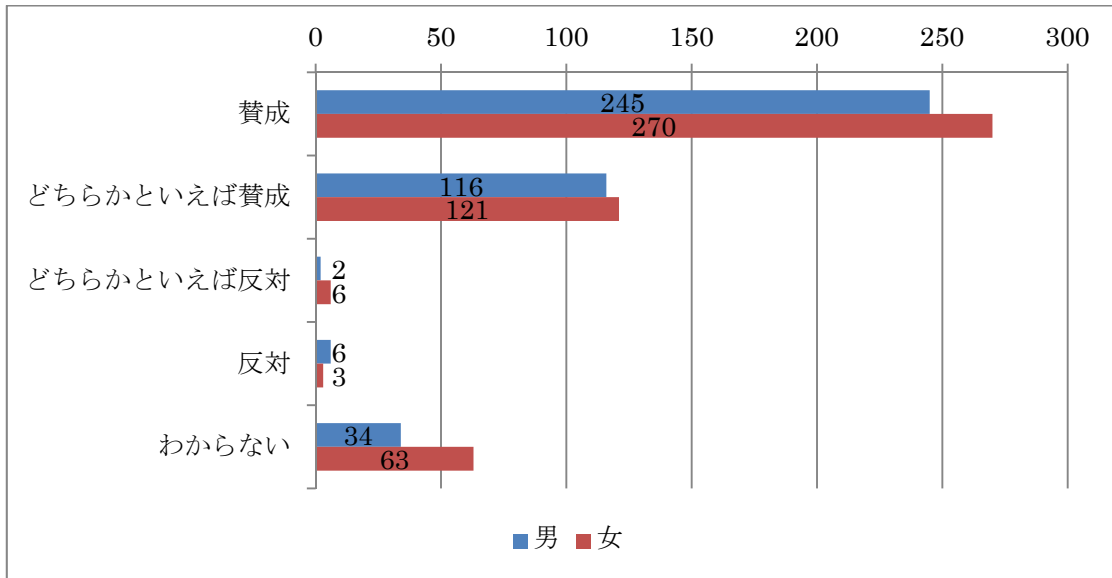
【問9】 公共施設等を取り巻く現状と課題についてどう思いますか。



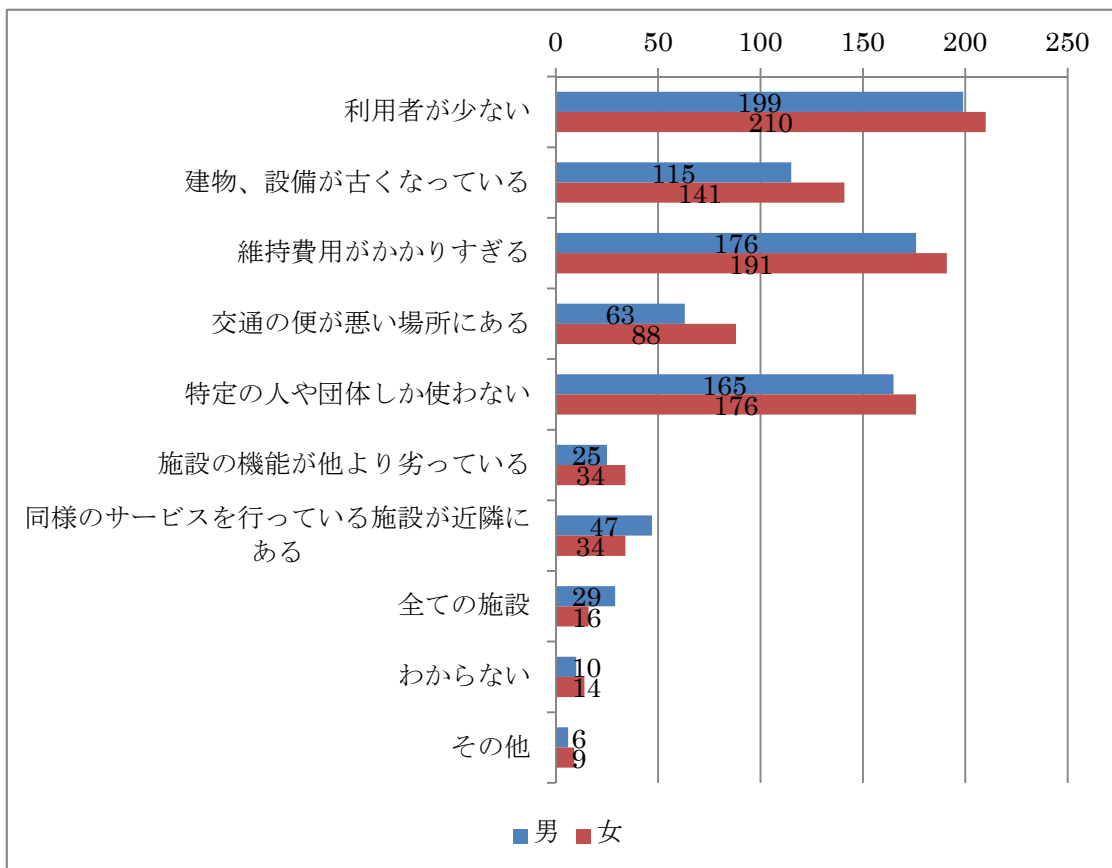
【問10】 市内の公共建築物「数」の現状をどう思われますか。



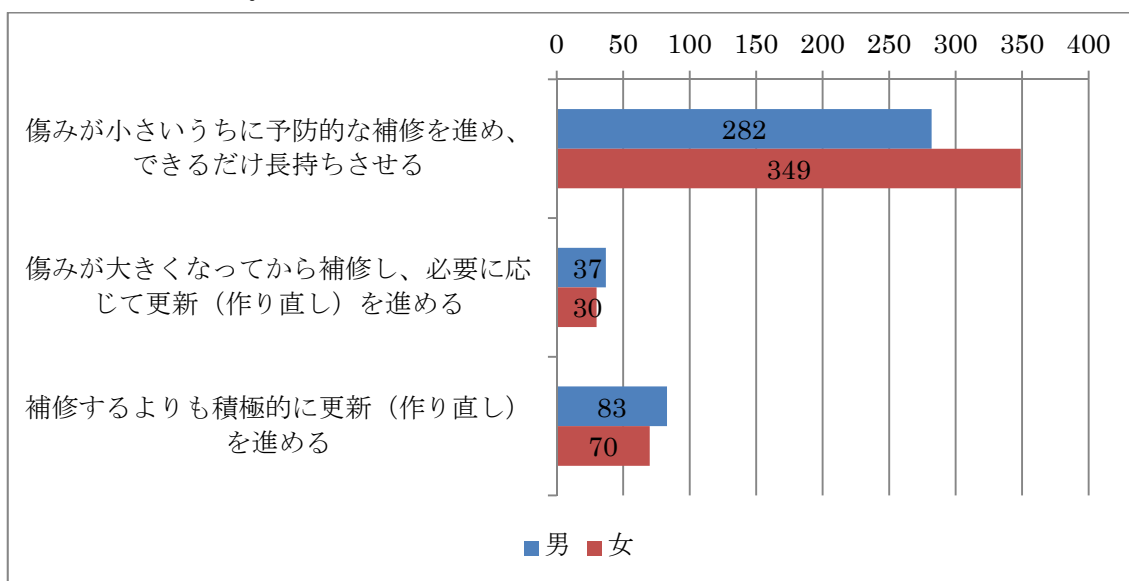
【問 1 1】 今後、少子高齢化が進むことなどにより、人口と財源（税収等）が減少していくことが予想されますので、施設の適正な配置と規模の見直しに取り組んでいく必要があると考えています。この考えについてどう思いますか。



【問 1 2】 【問 1 1】で「賛成」または「どちらかといえば賛成」とお答えになった方は、どのような施設の見直しを行うとよいと思いますか。（複数回答可）

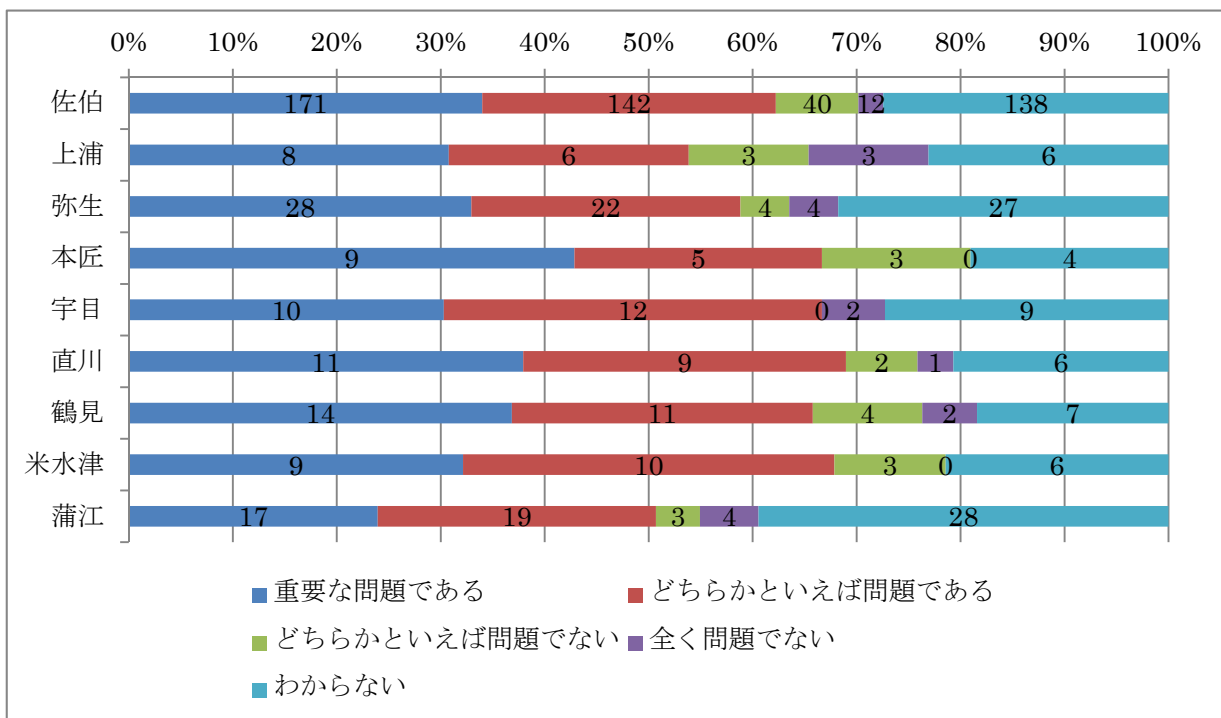


【問13】 道路や橋りょう、上下水道などのインフラ施設も老朽化が進んでいますが、どのように維持、修繕、更新を行うべきだと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

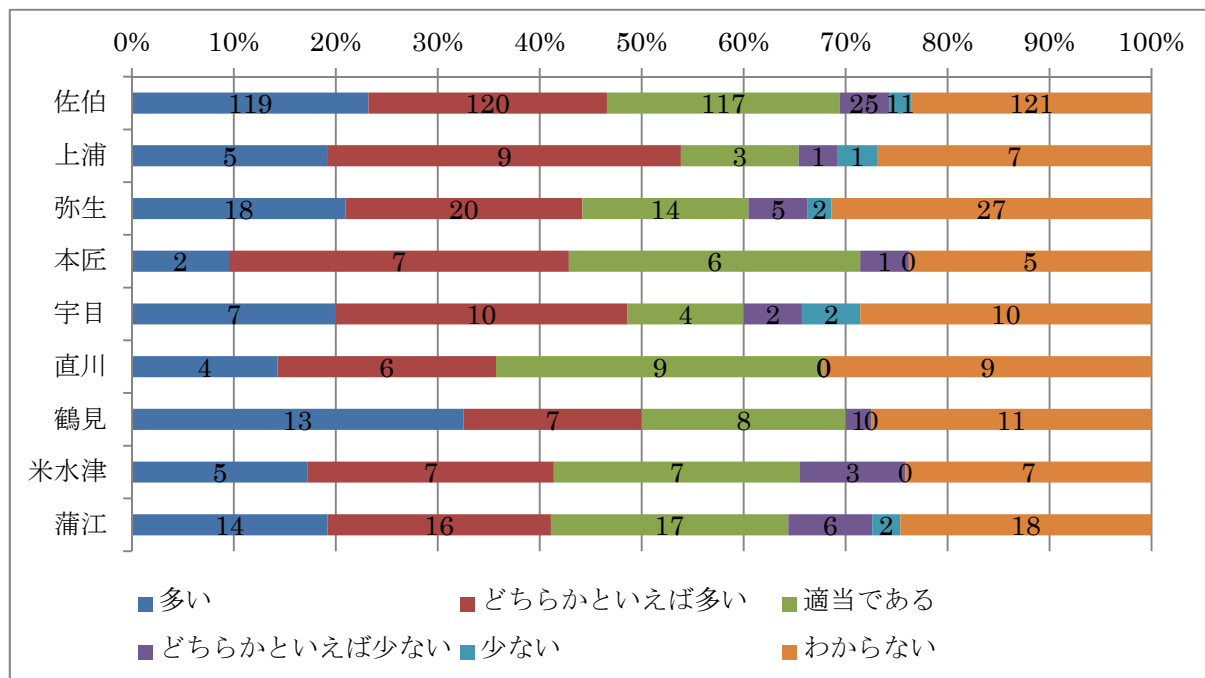


(3) 地域別

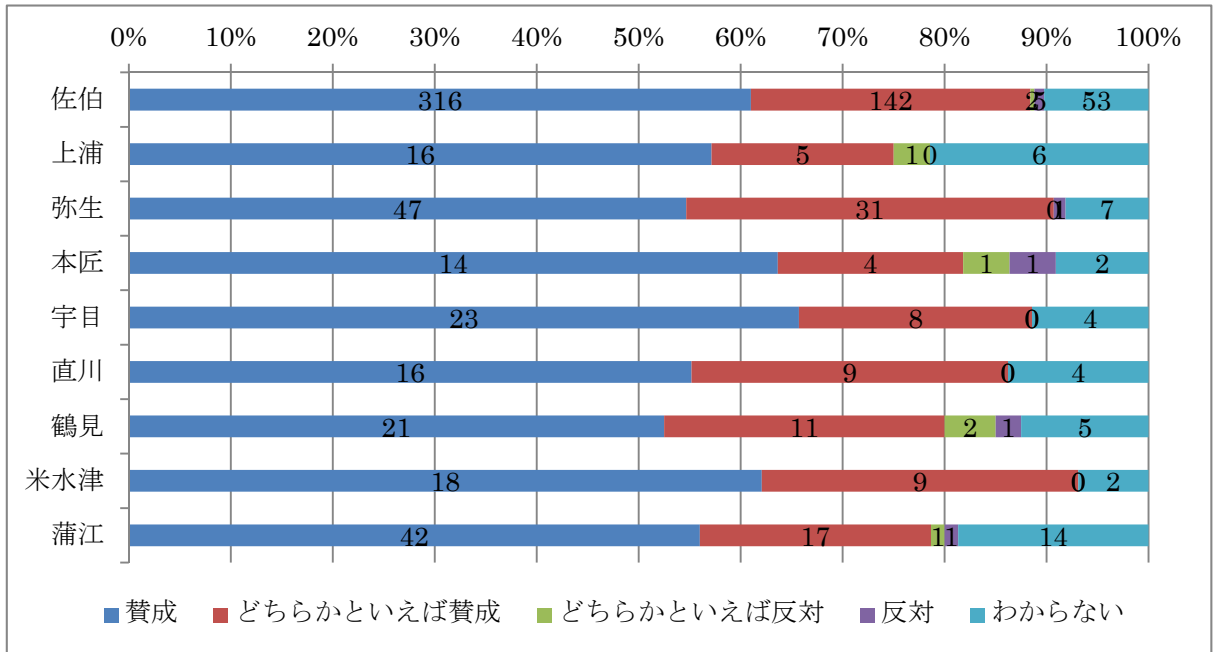
【問9】 公共施設等を取り巻く現状と課題についてどう思いますか。



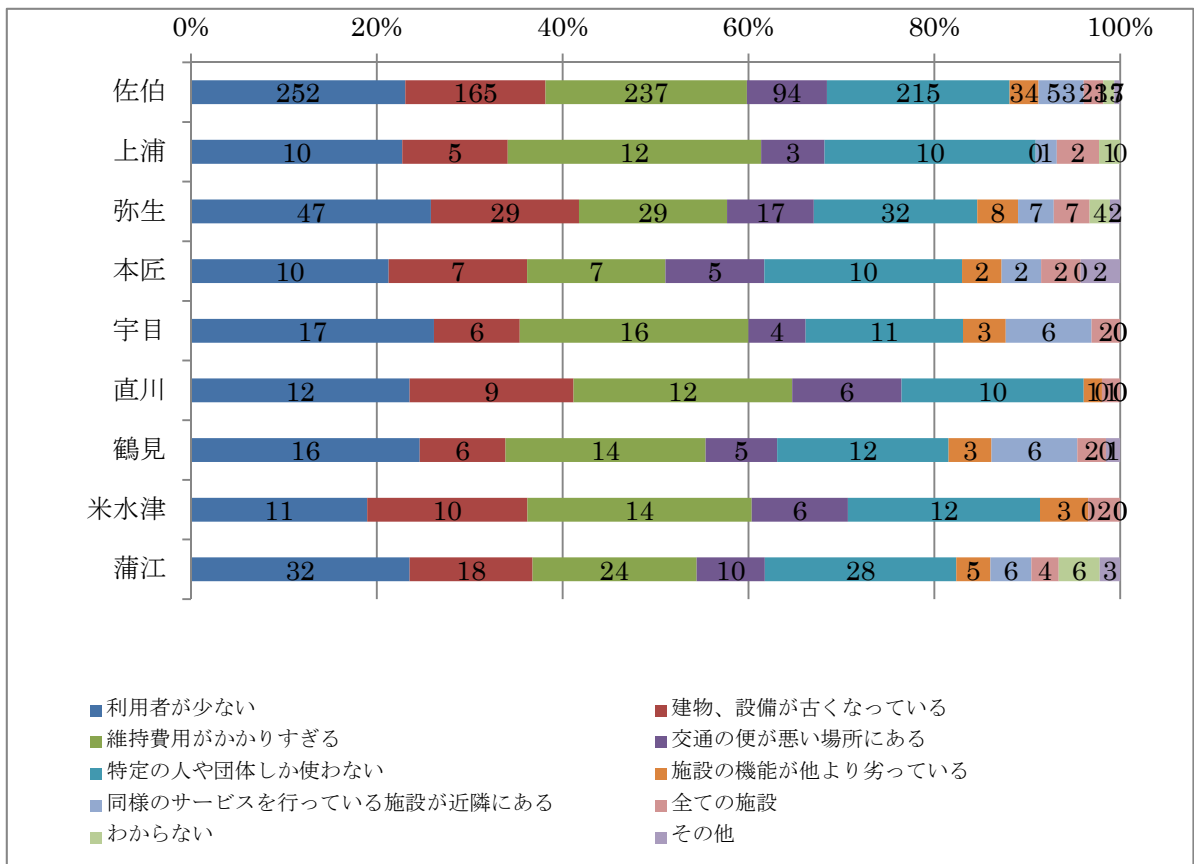
【問10】 市内の公共建築物「数」の現状をどう思われますか。



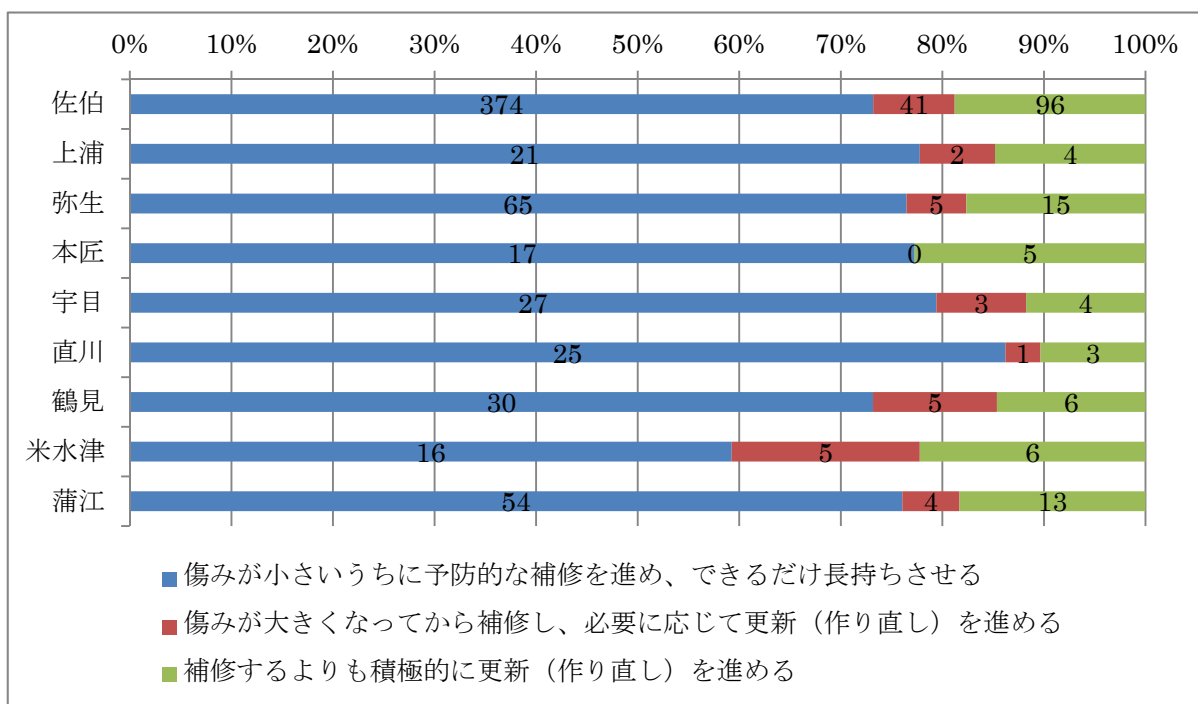
【問 1 1】 今後、少子高齢化が進むことなどにより、人口と財源（税収等）が減少していくことが予想されますので、施設の適正な配置と規模の見直しに取り組んでいく必要があると考えています。この考えについてどう思いますか。



【問 1 2】 【問 1 1】で「賛成」または「どちらかといえば賛成」とお答えになった方は、どのような施設の見直しを行うとよいと思いますか。（複数回答可）



【問13】 道路や橋りょう、上下水道などのインフラ施設も老朽化が進んでいますが、どのように維持、修繕、更新を行うべきだと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。



4 調査結果データ

(1) 回答者の属性についての質問

【問1】 あなたの性別を教えてください。

選択肢	人数	割合
男	411	46.1%
女	477	53.5%
無回答	4	0.4%

【問2】 あなたの年齢を教えてください。

選択肢	人数	割合
10歳代	13	1.5%
20歳代	48	5.4%
30歳代	78	8.7%
40歳代	94	10.5%
50歳代	126	14.1%
60歳代	215	24.1%
70歳以上	314	35.2%
無回答	4	0.4%

【問3】 あなたの世帯構成を教えてください。

選択肢	人数	割合
ひとり暮らし	113	12.7%
夫婦のみ	276	30.9%
親と子(中学生以下の家族がいる)	95	10.7%
親と子(中学生以下の家族がいない)	208	23.3%
3世代(中学生以下の家族がいる)	45	5.0%
3世代(中学生以下の家族がいない)	64	7.2%
その他	85	9.5%
無回答	6	0.7%

【問4】 あなたの職業を教えてください。

選択肢	人数	割合
農林水産業	50	5.6%
自営業	75	8.4%
会社役員	29	3.3%
公務員、会社員等	189	21.2%
パート、アルバイト	79	8.9%
家事専業	103	11.5%
学生	16	1.8%
無職	289	32.4%
その他	55	6.2%
無回答	7	0.8%

【問5】 あなたは、佐伯市内の会社・学校へ通勤・通学していますか。

選択肢	人数	割合
市内の会社・学校へ通勤・通学している	308	34.5%
市外の会社・学校へ通勤・通学している	47	5.3%
通勤・通学していない(自営業、家事に従事、無職など)	519	58.2%
無回答	18	2.0%

【問6】 あなたがお住まいの地域を教えてください。

選択肢	人数	割合
佐伯地域	528	59.2%
上浦地域	28	3.1%
弥生地域	90	10.1%
本匠地域	23	2.6%
宇目地域	38	4.3%
直川地域	29	3.3%
鶴見地域	41	4.6%
米水津地域	30	3.4%
蒲江地域	77	8.6%
無回答	8	0.9%

【問7】 あなたが市内の目的地に出かけるとき、よく利用する交通手段を教えてください。(複数回答可)

選択肢	人数	割合
徒歩	81	7.7%
自転車	122	11.6%
自家用車	712	67.6%
バイク、原付	38	3.6%
バス、電車	62	5.9%
その他	39	3.7%

(2) 公共施設等の利用状況についての質問

【問8】 あなたご自身は、市の主な公共施設等をどのくらい利用していますか。ただし、家族の送迎といった利用は除きます。また、「ほとんど利用しない。」「利用したことがない。」と回答された施設の分類については、その主な理由を教えてください。(施設の分類ごとに、それぞれ1つ選択)

利用状況	週に1回から 数回	月に1回か ら数回	年に1回から 数回	ほとんど利 用したこと がない	利用した ことがな い	無回答
集会施設	29	88	279	266	185	45
公民館	27	46	186	297	273	63
文化施設	7	15	169	326	310	65
市立図書館	12	59	131	251	375	64
博物館等	2	2	55	236	532	65
スポーツ施設	61	46	145	236	341	63
レクリエーション 施設・観光施設	32	172	291	159	179	59
産業系施設	10	29	139	285	370	59
子育て支援施設	24	12	27	150	607	72
高齢者福祉施設	22	21	31	130	627	61
保健・福祉施設	10	23	151	193	448	67
医療施設	22	120	157	154	379	60
庁舎	20	111	441	157	104	59
公園	23	59	172	229	348	61

利用しない理由	自分の生活上、利用する必要がない。	施設がある場所が不便である。	施設の利用率、使用料等の料金が高い。	施設の存在やサービス内容を知らない。	県や他市の施設を利用している。	民間施設を利用している。	無回答
集会施設	392	13	3	15	1	3	24
公民館	483	15	0	21	1	4	46
文化施設	510	26	0	35	2	5	58
市立図書館	469	62	0	13	4	10	68
博物館等	559	65	4	53	5	3	79
スポーツ施設	450	45	5	22	2	5	48
レクリエーション施設・観光施設	254	27	2	9	4	5	37
産業系施設	519	19	0	46	3	1	67
子育て支援施設	663	10	3	13	2	3	63
高齢者福祉施設	633	14	3	33	1	6	67
保健・福祉施設	510	15	4	41	4	6	61
医療施設	335	13	2	23	13	87	60
庁舎	203	10	0	12	2	2	32
公園	436	32	1	26	6	2	74

(3) 公共施設等の更新問題についての質問

【問9】 公共施設等を取り巻く現状と課題についてどう思いますか。

選択肢	人数	割合
重要な問題である	280	31.4%
どちらかといえば問題である	238	26.7%
どちらかといえば問題でない	62	7.0%
全く問題でない	29	3.3%
わからない	232	26.0%
無回答	51	5.7%

【問10】市内の公共建築物「数」の現状をどう思われますか。

選択肢	人数	割合
多い	187	21.0%
どちらかといえば多い	204	22.9%
適当である	185	20.7%
どちらかといえば少ない	44	4.9%
少ない	20	2.2%
わからない	217	24.3%
無回答	35	3.9%

【問11】今後、少子高齢化が進むことなどにより、人口と財源（税収等）が減少していくことが予想されますので、施設の適正な配置と規模の見直しに取り組んでいく必要があると考えています。この考えについてどう思いますか。

選択肢	人数	割合
賛成	516	57.8%
どちらかといえば賛成	239	26.8%
どちらかといえば反対	8	0.9%
反対	9	1.0%
わからない	97	10.9%
無回答	23	2.6%

【問12】【問11】で「賛成」または「どちらかといえば賛成」とお答えになった方は、どのような施設の見直しを行うとよいと思いますか。（複数回答可）

選択肢	人数	割合
利用者が少ない	409	23.3%
建物、設備が古くなっている	256	14.6%
維持費用がかかりすぎる	369	21.0%
交通の便が悪い場所にある	152	8.7%
特定の人や団体しか使わない	344	19.6%
施設の機能が他より劣っている	59	3.4%
同様のサービスを行っている施設が近隣にある	81	4.6%
全ての施設	45	2.6%
わからない	24	1.4%
その他	15	0.9%

【問13】道路や橋りょう、上下水道などのインフラ施設も老朽化が進んでいますが、どのように維持、修繕、更新を行うべきだと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

選択肢	人数	割合
傷みが小さいうちに予防的な補修を進め、できるだけ長持ちさせる	633	71.0%
傷みが大きくなってから補修し、必要に応じて更新(作り直し)を進める	67	7.5%
補修するよりも積極的に更新(作り直し)を進める	154	17.3%
無回答	38	4.3%

(4) 今後の取り組みについての質問

【問14】公共施設等の更新問題に対応していくために、次のような方法を取り入れることについて、あなたはどのように考えますか。

	積極的に実施すべき	どちらかといえば実施すべき	どちらかといえば実施すべきでない	実施すべきでない	無回答
各地区の特性や、拠点となる場所を考慮して、施設の集約などを推進する。	336	357	72	21	106
複数の施設を1つの建物に集約、複合化することなどにより、施設数を減らす。	342	318	110	41	81
廃止となった施設は、他の用途に転用、民間への売却、貸付などにより、有効活用する。	592	216	14	6	64
指定管理者制度、民営化など民間のノウハウを活用し、施設の維持管理コストを縮減する。	473	275	34	20	90
地域活動に密着した施設は、地域住民等が所有し、維持・管理を行う。	236	325	147	85	99
施設を補強し長持ちするようにして、建替えサイクルを延長する。	319	376	70	39	88
施設を減らす代わりに民間施設(会議室、スポーツ施設等)の利用に対して助成する。	223	312	160	92	105
利用していない市の土地や建物を売却・貸付して収入を得る。	539	234	31	12	76
開館時間の短縮やサービスの水準を引き下げ、経費を縮減する。	185	240	259	121	87
施設の建替え、維持などに充てる財源を確保するため、他の行政サービスを見直す。	257	309	157	69	100
利用料を徴収できる施設の料金(使用料や入館料)を引き上げ、利用者が負担する。	120	227	308	151	86
特別な税金等の徴収など、市民全体で負担する。	68	144	277	307	96

5 自由意見掲載

各自由意見につきましては、記入された方の意図がそのまま伝わるよう、原則として、原文のまま掲載しています。

【問15】 公共建築物やインフラ施設の今後のあり方について、率直なご意見をお聞かせください。

(*)複数のテーマにわたる意見

(1) 公共施設の現状について

NO	自由記述	地域	年代	性別
1 *	いない公共施設が多い(平和祈念館等)。もくもく館とは何か？分からぬ施設も多い。	佐伯	70歳以上	男性
2	公共建築物が多すぎるため、管理コストがかかりすぎる。税金の無駄遣い。	佐伯	70歳以上	女性
3	文化会館等佐伯市に多すぎる。	佐伯	70歳以上	男性
4	箱モノ建築物はこれ以上必要がない。	佐伯	70歳以上	女性
5 *	施設の数是多すぎると思います。市役所や振興局、和楽など正直施設の中が分かりづらく、人員も多すぎると思います。可能な範囲で施設の統合、人員の削減をすべきだと思います。ひとつの施設で手続きが出来るようになれば、小さい子供連れや高齢者の方も足を運びやすくなり、もっと利用が増えるのではないのでしょうか。	佐伯	30歳代	女性
6	箱物の建て過ぎである。	直川	60歳代	女性
7 *	現在、公共施設等の数があまりにも増えすぎたのではないかと考えられます。これから先、施設の徹底的な見直しを行い、経費の節減に努めてもらいたい。	佐伯	70歳以上	男性
8 *	公共建築物が多すぎるので、1か所にみんなが集まれるような建物にすべきと思う。	佐伯	70歳以上	男性
9 *	佐伯の旧市街に無駄な施設が多いと思います。大手前の再開発も本当に必要なのでしょうか。広大な面積を持つ佐伯市なので、沢山の公共建築物を維持するのは大変だと思いますが、だからこそ本当に必要な施設を残し、これ以上の無駄な公共物を作らないで欲しいです。	米水津	30歳代	女性
10	今はもう多すぎと思う。中止すべき。	弥生	70歳以上	女性
11	行楽施設が少ない(ギャンブル以外)。スーパー銭湯など1日くつろげる場所がない。	佐伯	30歳代	男性

NO	自由記述	地域	年代	性別
12	昼間の子供の施設が少ない為、もっと増やして欲しい。	佐伯	40歳代	男性
13	公園などの市民の憩いの場、特に子供達が自由に出来る場が最近極端に少なく感じます。市民の精神衛生、子供達の健康のためにも、各地区に住宅街など近隣の住民が利用しやすい場所に公園などの施設を設置すべきだと思います。	佐伯	20歳代	男性
14	健康な高齢者を奨励、屋外スポーツ施設を作る。グラウンドの数が少ない(旧市内)	佐伯	70歳以上	男性
15 *	必要でない物があると思います。そして必要な物はどんどん実現させるべき。例えばスポーツのため、総合運動公園内に宿泊施設(マリンカルチャーセンターのような)を作り、スポーツ合宿や学校合宿に利用できるようにする。せっかく高速のインターができたので活用させるべき。	佐伯	40歳代	女性
16	河川の砂利の取り除き、河川手入れ不足。市管理の林道の草切りや手入れ不足。車が通れない。手入れ不足が激しい。	直川	70歳以上	男性
17	河川の堤防の道路が崩れかけて、何人も車で落ちかけたことがある。水田に行くのにどこを歩いていけばいいのか。その場所を通るしかない。一体市も県も何をしているのか。公共施設よりも災害防止、事故の事前防止に気配りをせよ。	蒲江	70歳以上	男性
18 *	河川の点検をし大事にならない内に補修を行って欲しい。道路の凹凸でマンホールの突起、歩行、自転車で通行するのが危ない。早急に対処して欲しい。	鶴見	60歳代	男性
19	建物の老朽化がとても気になる。事故があつてからでは遅い。いずれ建て直すのであれば早急にしたい。	佐伯	30歳代	女性
20	施設のあり方も大事ですが、人事の方にも考慮願いたい。振興局での対応に少々不満です。結局即答ができず、自分で本庁に問い合わせることが多々あります。	米水津	50歳代	男性
21	公共施設で何事があっても昼間が多いので、仕事の時間と重なるので利用したくとも出来ないのです。	上浦	60歳代	女性
22	米水津なごみのプール料金が高すぎる。利用したくてもできない。地域住民の利用にもう少し配慮してもらいたい。	米水津	60歳代	男性
23	施設の料金が高すぎる。	鶴見	40歳代	女性
24	税収が減少している現在、市町村合併している今も市職員の数も変化なく、人件費をかさんでいる。(職員の対応も悪く)今後、公共建築物での税金を多く使うことには反対です。まずは人件費を削減することを希望します。	鶴見	50歳代	女性

NO	自由記述	地域	年代	性別
25	職員(管理職)の数が多すぎる。佐伯市の規模で部長職は不要である。	佐伯	70歳以上	男性
26 *	どれだけの公共建築物やインフラ施設があるのかがまずわからない。全ての施設がどのような人(団体他)たちに、どのような利用の仕方をされているのかを、まず市民に広く知らせることで、今後のあり方についての意見も出やすくなるのではないのでしょうか。	佐伯	40歳代	女性
27	利用することがほとんどありませんので、よくわかりません。	佐伯	60歳代	男性
28	今は使用していないのでよくわかりません。	本匠	60歳代	女性
29	どの施設でどんなことができるのか、イマイチ判りづらい。	佐伯	30歳代	男性
30 *	更新問題としてあげられている施設を具体的に提示し、広く市民の意見を求めているかどうか。どの施設が更新問題を抱えているのか分からない。	蒲江	30歳代	男性
31	公共建築物をよく知らないなので、よくわかりません。	佐伯	30歳代	女性

(2) その他公共施設について

NO	自由記述	地域	年代	性別
32	老人の多い現在、台風、地震等発生した場合避難できる強い施設のできることを願います。	佐伯	70歳以上	女性
33	津波を考慮し、海辺の施設から優先的に進めて欲しい。	弥生	40歳代	男性
34 *	公共施設使っていない所がほとんどだと思う。もっと利用すべき。使っていない所も閉館しても、災害があった時、無い地域があったら、避難場所がないと思う。災害、地震があったら、必需品がすぐ来るのが不安。高齢者などの薬などはどうするのか情報が少ない。地震や災害の時、高齢者など若者が少ないので、介護や寝たきりの人を運ぶ時、公共建築物やインフラ施設が整っていないので、どうするかが教えて欲しい。もっとイベントや活用を考え利用し、イベントがあるんだったら、佐伯のケーブルTVで流した方が良いと思います。	弥生	30歳代	女性
35	場所にもよりますが避難場所として使えるようにして欲しい。	本匠	60歳代	女性
36 *	災害等の時に必要な物(建物)は残しておくべきだと思います。佐伯市もお金の使い方ももっと勉強して、むだな物などをなるべくなくして、この様なアンケートも参考にして市民の意見をもっと聞き入れて欲しいと思います。また、違ったアンケートも市民の皆様から意見を聞いて住みやすい佐伯市にして欲しいです。努力してください。気を引き締めてください。お願いします。	米水津	50歳代	男性
37	災害が起きた時に市民が使いやすいこと、道路が通りやすいこと、水が止まらないこと、一番に考えて欲しい。	佐伯	40歳代	女性
38	均衡のとれた市の発展を願います。例えば蒲江には高速道路等で100億円単位のお金が注がれています。バランスを取るためにも、宇目、直川、本匠方面に10億円くらい使ってもよいのでは。	宇目	50歳代	男性
39	田舎の人々が困らないようにしてください。	弥生	50歳代	男性
40 *	ある施設では駐車所が狭い。照明が悪く危険と思います。廃校になった施設、グラウンドを、校区、地域の方々に利用していただくことは出来ないのですか？中央に色々な施設が出来ても、交通面の問題があります。佐伯のすみずみまで、いろいろなサロンが出来ていますが、健康年齢を上げる為とか、そしてふれあいを多くして認知症にならないよう予防策をと福祉の方で色々ご指導されていますが、遠慮なく行ける施設が欲しいです。	本匠	70歳以上	女性

NO	自由記述	地域	年代	性別
41	市道の整備など、旧市街地は積極的に整備されているが、旧町村の整備は必要と思われる個所もおざりにされているようです。今少し旧町村にも目を向けて欲しい。	蒲江	70歳以上	女性
42	施設が中心地へ集約されると、遠い地区民は利用しづらくなるので、利用人数だけで判断され廃止されると困る。	鶴見	50歳代	女性
43	細部地域にまで目配りした施設の今後の維持管理に期待する。	宇目	60歳代	男性
44	人口も減少している時代なので、公共施設は見直すべきだと思う。しかし、市町村合併であまりに広すぎて、公共施設が佐伯市中心になってしまえば、旧村民はますます利用できなくなる。同じ税金を払っているのだから9地域が平等であってほしい。	佐伯	50歳代	男性
45 *	鶴見に住んでいます。施設が佐伯市中央のみに集約される事は反対です。負担金が増えたとしても、各地区の拠点となっている施設はどうか維持してもらいたいです。	鶴見	40歳代	女性
46	身近で使いやすい施設が良いが、中央ばかりに集中し地域にないのも困る。難しい問題だと思います。	蒲江	50歳代	男性
47	公共の施設が佐伯地域に集中せず、交通手段のない老人も利用しやすいように場所等々考えて欲しい。	佐伯	60歳代	女性
48 *	市民の負担が少なくて済むようにしてもらいたい。地域の事も考えてほしい。(中心ばかりがよくなるように)	弥生	70歳以上	男性
49	中心部の施設(旧市内)思い切り削減して、新市内の人間に偏った行政を見直すべきである。何故かと言えば、中心部はより恵まれ過ぎているから、新市内の住民に、より一層の便宜を図ってもらいたい。	蒲江	60歳代	男性
50 *	市内中心部にあり、周辺部は利用しづらい。今は自家用車があるがそのうち免許を返納した場合の交通手段がない。健康的な人、自立できている人などの施設ではなく、苦しんでいる人、悩んでいる人(子育て、介護)がすぐに相談できるようなシステムづくり、施設が足りないようにある。例えば、雨の日の乳幼児の遊び場とか母子、父子の家庭でも利用できるような公園とか。	佐伯	60歳代	女性

NO	自由記述	地域	年代	性別
51 *	同じ市民である山奥に住む人も、旧市内に住む人も、同じ佐伯市民として同等の市民サービスを受ける権利があると考えられる。つまり、不便を感じながらも郡部に居住を構えている人にも、きめ細かいサービスをしなければならないはずだ。となると新市庁舎の機能を充実させつつ、各振興局の活性化と予算配分により地域力UPに直結すると思われるので、今後、各振興局の位置づけの意味合いとして存在意義は深まるはず。そして、問題意識を共有しながら、地域を元気にする情報発信元のベースとして、公共施設として大切な役割を担っていてもらいたい。	本匠	40歳代	女性
52 *	旧郡の町村地域の人にとっても公平感のある見直しをして下さい。資料館(一部マニアの大人向けと言う感じ)より、子供達が利用できる科学館や博物館を希望。	佐伯	70歳以上	女性
53	都市部に集中せず、田舎の人の施設も残すべきだと思います。	佐伯	70歳以上	女性
54 *	施設の集約によって生じる地域格差は、送迎バスの運行や巡回サービス等で、サービスを等しく利用できるといいと思います。また、コンビニの活用も推進してください。	佐伯	50歳代	女性
55 *	体育館やグラウンドは出来るだけ民間ではなく官でやって欲しい。佐伯市内(中心部)だけ充実しないで欲しい。大会も佐伯市全体で多くでなければ良いと思う。	宇目	50歳代	男性
56 *	辺地の住民も中心市街地の住民も、平等に利用できる方策を考えたい。辺地の住民は利用したくても思うように利用できない。図書館の「こぐま号」や「宅配便」は、サービスとして辺地の人や高齢者にはありがたい。	佐伯	70歳以上	女性
57	合併前は地区更に(今実施されてる検診等)いろいろ近くできてたけど、今は大きいところで行事があつたりするので、お年寄りには出かけるだけでも大変だと思います。(自分も年を取ってきましたので)財政的に大変だと思います。出来たらという思いで答えさせてもらいました。	弥生	60歳代	女性
58	どのような公共建築物が出来ようと、交通面の不便さでは利用は不可能です。閑線道路はバスは通りません。車を持たない家庭では毎日の買い物すら出来にくい有様です。それに先ずは下水道の整備を考えて欲しいと思います。	佐伯	70歳以上	女性
59	公民館が遠く、どうしても若い方の車に便乗。イベントなどの参加が少なくなった。	佐伯	70歳以上	女性
60 *	公共の交通機関を利用しなければならない方の事を考えてください。公務員や議員数が本当にそこまで必要か検討願います。	佐伯	30歳代	男性

NO	自由記述	地域	年代	性別
61 *	利用者の多い橋や道は作るべき(早く)。利用者の少ないトンネルは不要。光ケーブルが早く来て欲しい。	鶴見	60歳代	男性
62	道路や橋、トンネル、上下水道などのインフラは出来る限り維持して欲しい。	佐伯	30歳代	男性
63	あまり利用者が見込まれない施設にお金をかけ過ぎている感がある。もっと生活に必要な道路の整備等に使うべきだと思う(車いすではとても通行できない歩道が多数ある。)	佐伯	50歳代	男性
64	公共住宅など使用道路でT型交差点など、ミラーの設置をお願いしたが、付けてくれません。車の交通が多いため非常に危ないです。	佐伯	60歳代	女性
65	歩道を整備して人と車を分けるようにして行って欲しい。	蒲江	70歳以上	男性
66 *	財政が厳しいのはわかりますが、人口が少なくてもそこで生活している人がいるので、最低限度の施設や道路等の確保をして欲しい。特に地域に病院のない所は、市内まで行く事も多いので、道路の整備はして欲しい。中心部に力を入れるのは人口等の面でしかたないと思いますが、その他の地域にも目を向け、何が必要か必要でないか、しっかりと見極めて行って欲しい。近い将来、病院が地域になくなる事もあるので、地域医療等も考えて欲しい。	蒲江	50歳代	女性
67 *	過疎が進まないよう各地区のインフラは維持するようにすることが必要。各地区に高い丘や近くの山に避難所は必要と思います。	弥生	70歳以上	男性
68 *	道路関係は重要だと思います。病院関連ばかり増えて、健康を維持する為のスポーツ施設が少なかったり、事前に予約が必要だったり、使いにくい。	佐伯	30歳代	女性

(3) 今後の公共施設のあり方について

NO	自由記述	地域	年代	性別
69	利用率や利用目的を考慮し、更新を検討して欲しい。	佐伯	40歳代	女性
70	無駄な建築物をどうするか考えて貰いたい。	蒲江	40歳代	男性
71	利用者の利便性を失わない範囲での見直しを望みます。	佐伯	50歳代	女性
72	市が大きくなって、前の町村の施設がだぶっていると思うので、ここで一度見直してはと思います。	佐伯	70歳以上	女性
73	人口減少や年齢階層別人口、生活スタイルの変化などにあわせて、公共建築物の量や役割を見直してほしいです。	佐伯	60歳代	女性

NO	自由記述	地域	年代	性別
74	知恵と工夫に「やりくり」が必要に賛成です。	佐伯	70歳以上	女性
75	なかなか難しい問題だと思いますが、1日でも早く取り組むべきだと思います。市も国も借金が多いのですから。	佐伯	60歳代	女性
76	使用回数の調査等を行い、施設の見直しを行なう。	佐伯	70歳以上	女性
77	極力無駄を省く様。	佐伯	60歳代	女性
78	少子高齢化で財源の確保が困難になってくることを考え、今のうちに様々な事を見直しした方がいいと思う。	弥生	30歳代	男性
79 *	保育施設を充実する。公共施設がいろいろあるが知らない人が多いと思う。もっとPRしては？	弥生	70歳以上	男性
80	出来る限り直してほしい部分を積極的に直してほしいです。出来る限り建替えを考えてほしいです。	蒲江	30歳代	女性
81	現在のままで充分だと思います。	蒲江	70歳以上	男性
82	なることなら補修して行く事にしていきたい。	宇目	70歳以上	女性
83	地区公民館は皆が集まる場所で必要と思うので、維持してもらいたいと思います。	鶴見	70歳以上	女性
84	蒲江地区の人口も20年すれば人口が半数以下になると思います。ですから建築物の建替えなど控えて、補強して長持ちさせることがよいと思います。	蒲江	60歳代	男性
85	私自身は現状に満足しているので、出来るだけサービスの質を落とさずに維持して行ってほしいです。	弥生	10歳代	男性
86	廃校となった校舎等、地域で利用できるものは使って、有効活用できたらと思います。不要なものは売却も必要かと考えます。	佐伯	70歳以上	女性
87	利用状況、地域、交通等実態調査をして、より効率的な利用方法(多くの人)を考慮して欲しい。	佐伯	40歳代	女性
88	新しく建替えをするのではなく、廃校になった学校などを知恵と工夫で施設のあり方を検討していった方が良く思う。	佐伯	70歳以上	女性
89 *	1市8町村の各々の拠点になる施設は残し、そこを充実させていく。8町村の点在施設については、地域活動の活性化に向けての地域住民の維持管理に委ねる。ただし建造物の補修等は市が行なう。	佐伯	70歳以上	女性

NO	自由記述	地域	年代	性別
90 *	例えば、廃校となった学校等がそのまま利用されていない。活用方法はないものだろうか。いわゆる佐伯市は公共施設が充実し、スーパー、コンビニ、病院他生活も便利である。比べて旧南郡のへき地においては、公共交通機関は減り、買い物や病院等もタクシー利用の高齢者が増加している。佐伯市民等しく豊かな生活環境が与えられるような施策を望みます。	鶴見	70歳以上	女性
91	合併により旧市町村にある施設(役場現振興局)等利用してない部屋等が多くあり、管理に費用が掛っていると思われる、何か利活用が出来ないか。市全体の中で施設の整理をし、廃止で他に活用できるものは検討し、新しく箱物をつくらない様にしては。	直川	70歳以上	男性
92 *	公共建築物は廃棄するのにもお金がかかるため、民間に利用できるものは民間へ、そうでないどうしても壊す必要があるものについては除却するのに有利な地方債があるか、今後の国の動きに注意して行く。	米水津	20歳代	男性
93 *	公共建築物は用途により考えての上で、空家の利用が出来れば有効利用が望ましいと思います。トンネル、橋は早めに修理。下水道は人口の増減を考慮して、個人合併処理を考えてはいかがでしょうか。	蒲江	70歳以上	男性
94	出来る限り現存する施設を維持し、活用すべきと考えております。	直川	60歳代	女性
95 *	新しい建築物は不要。極力、今有るもので対応すべき。インフラに関してはメンテは随時やっていかなければならないと思います。2~3軒の為なら、いっそ引っ越し(市営等に)をしてもらう位の事をして良いのでは。極端に利用者数の少ない施設は思い切って閉鎖し売却すべき(民間に貸す。運営をしてもらうのではなく、売却し、身軽にすべき)	蒲江	40歳代	女性
96 *	大手前再開発等、無駄な費用をもっと必要な部分に使うべき。少子化などで人口減少が避けられない時に、新たな開発をするより、現状の施設、場所を有効活用するべき。	佐伯	40歳代	男性
97	旧郡部にある振興局の建物は、職員数が少ないのに広すぎる。もっと有効活用しないともったいない。	米水津	30歳代	男性
98 *	小学校が合併した後を有効に使って下さい。(地区の人が集まって皆さんで考えてもらいたい)	米水津	70歳以上	女性
99	廃校になった校舎等の活用、釣り等で県外から来た方の簡易宿泊施設に活用。県外、市外からも集客が期待できるアウトレット等の商業施設を招致、教室をテナントとして活用。	佐伯	30歳代	男性

NO	自由記述	地域	年代	性別
100	合併後、人口の減少によりバス路線が多く廃止されている。旧佐伯市内は循環生活バスの運行をやっているが、合併前の町村の中で小さな集落は高齢化により交通手段が少ない。高齢者の移動手段を考えて欲しい。	鶴見	70歳以上	女性
101	現在、佐伯市内ではコミュニティバスが運行していますが、便利で大変良いことだと思いますが、八幡地区では免許を持っている人は良いのですが、老人等は自転車または歩いて買い物に行く人がかなりいます。そこでタクシーを利用したりしています。出来たら市内と同じようにコミュニティバスの運行をお願いしたいと思います。	佐伯	70歳以上	男性
102	年齢が高くなりますと、遠くに行く事ができません。何があっても行けません。元気ですが足のない高齢者を考えてください。	佐伯	60歳代	女性
103 *	市はどうしても必要な公共建築物を作るべきである。財政が厳しい折に必要な外の支出は控えるべきと思う。	佐伯	60歳代	男性
104	市の財政状況は良くないと理解しているが、年金額の減少、保険税の高騰等、年配者に厳しい状況のもとでは、個人負担は増やすべきではないと思う。議員報酬の引き下げが優先ではないか。	弥生	60歳代	男性
105	機能や安全は確保しつつ無駄な経費を抑える。しかし、業務が快適にできる等コストをかけるところはかける。	佐伯	30歳代	男性
106	合併前からあった数多くの公共施設等は、その利用状況や必要度を考え、指定管理制度や民営化、また廃止などをして、維持管理を削減すべきと思う。	鶴見	70歳以上	男性
107	一定期間を定めて定期的な見直しや修理を行い大ごとになってコストがかからないようにする。	佐伯	70歳以上	女性
108	20年、30年後のメンテナンス等を考えて、シンプルでお金のかからない佐伯に合った建物を設計等して欲しいです。頭を使って下さい。知恵を出し合い、いい物を作ってほしいです。	蒲江	60歳代	女性
109 *	新しい施設を作るのであれば、維持管理のことまで考えてもらいたいです。市町村合併以後、地区の行事参加する機会が減ってしまい現状があまり分かりませんが、各地区の特性を生かし、やみくもに減らすだけにはして欲しくありません。	宇目	40歳代	女性
110	利用者数に比例した整理更新をしていくべきだと思う	佐伯	30歳代	男性
111	公共建築物は建てない方が良い。	弥生	70歳以上	男性
112	利用人数の少ない施設は他の設備と一体化させて、簡素化したらいいと思う。	弥生	70歳以上	女性

NO	自由記述	地域	年代	性別
113 *	公共施設が年々老朽化が進んでくると思います。施設を減少して維持費を見直すことを考えてください。	佐伯	70歳以上	男性
114	箱モノは作らないでください。同じ施設はいりません。	佐伯	50歳代	女性
115 *	建築物は集約化し数を減らす。かわりに公共交通網の整備に努めるべき。	佐伯	60歳代	男性
116	公共建築物の量の見直しなど積極的に進めて行ってもらえたらと思います。	佐伯	20歳代	男性
117 *	集会施設など積極的に集約して欲しいと思う。文化会館は維持費だけがかかり、市として利用も少ないと思うので取り壊していいと思う。サービスなども不明瞭で、どこで何しているか、一向にわからない。建物を作ればいい話ではないと思います。	直川	40歳代	女性
118 *	分散している施設をまとめることは良いことだと思いますが、僻地に住んでいる者が利用しにくくなるようなことにはしないでください。市民であれば平等に利用できるのが本来の姿だと思います。	宇目	60歳代	女性
119	公共建築物の意義、大切さは大事であることは言うまでもないことであるが、やはりその数を人口及び利用度とのギャップがある所が多くあるのも事実と言えます。それぞれの地域の方々には思い入れなどもあり、忍びないことではあるが、やはり効率化を図るべきと考えます。	佐伯	50歳代	男性
120	必要ないものは取り除き、地区に必要な施設を作る。	宇目	60歳代	男性
121 *	減される施設は減して、修理できるものは修理して、こじんまりとお金のかからない工夫をして、大きくなくても市民が楽しく参加できる施設や会場、出入りできる場所作りが良いと思います。	佐伯	70歳以上	男性
122	今後も必要な施設と不要な施設を分けていく必要がある。	弥生	20歳代	男性
123	人口が減少していく中で、あまり税金等をかけない様に、利用者の少ない施設はやめる方が良いかと。	佐伯	70歳以上	男性
124 *	1か所の工事をするのに、1つの課が1つの工事をするのでなく、多数の課がいつぺんに一緒に工事することはできないのか。同じ所をいく度も掘りかえしている。高齢者福祉施設が少なすぎ、民間の施設は金価が高すぎる。年金などで入るにしても入れる金価ではない。いらぬ施設を減らして、いる、今必要とする施設を増やして欲しい。税金の無駄遣いと言われぬように。	未記入	50歳代	女性
125	建替えを考慮し、0ベースで施設の配置を考え、公平な場所に新しく施設を建てるべきだと思います。地区が受け取っても維持で	佐伯	40歳代	男性

NO	自由記述	地域	年代	性別
	きないようなものは、壊すことも考えた方が良くと思う。			
126	人口と活用年齢とを考慮して、建築物を整理すべきではないかと。	佐伯	30歳代	男性
127 *	公共建築施設を増やさないこと。公民館(部落)他の施設多すぎる。古い建物は建替えなくて廃止する。	佐伯	70歳以上	女性
128 *	大手前や堅田IC周辺に無闇に箱物を建てようとする前に、各町村等に多数あるような既存施設の見直し、有効活用を考え、どうしても必要な施設を長期的な視野で計画して欲しい。維持費も含めて。これからの人口減少の時代に施設が過剰すぎる。	佐伯	30歳代	女性
129	多数の市民にどれくらい必要かを考慮して進めて欲しい。予算使い切りのような工事はやめてもらいたい。赤字が累積している市の現状であるが、本当に必要なものがなにかを深慮して、市政をおし進めていただきたい。	佐伯	60歳代	男性
130	国の補助金頼みでどんどん作ってきた過去の市政にもやはり責任がある。責任を明確にしたうえで、もはや財政上維持不可能というなら、必要性を再検討したうえで集約化していくこともやむを得ないと思う。	佐伯	70歳以上	男性
131 *	合併後、市が有する公共施設等で不要不急のものが多々ある事と思うので、最小限必要なものだけを残し、その他のものは速やかに処分して出来る限り市の負担を軽減する。市発展の諸政策は元より、市民として佐伯市に住んでよかった、他所からは佐伯市に行ってみたくと思うような市にすることを切に希う。	上浦	50歳代	男性
132	旧8か町村あった施設等を売却や統合により減らしていくことが必要と考えます。	佐伯	70歳以上	女性
133 *	利用状況を見て、大規模な集約が必要だと思う。集約することによって、住民の足が必要になるので、ワンコインバスの様な安価に利用できる交通手段を充実するべきである。それによって高齢者の免許証も早く返還を考えるだろうし、事故も減ると思う。	蒲江	50歳代	男性
134 *	佐伯市ほどの所では、公共建築物なるものは1か所に比較的大きな場所にまとめて建てるのが賢明と思う。迷うこともなく、ガソリン代も少なく済むし、その中で色々な施設に労せずして行ける。色々な人と簡単に話すことも出来る。インフラは初めにつくる時、最小限のお金で最大限の効果上げるように。今からは知識人も含めて業者ともども真剣に議論を交わすべき。	蒲江	50歳代	男性

NO	自由記述	地域	年代	性別
135 *	現在市民に多く活用され、なくすことのできない施設以外は、廃止、売却等を進めるべきだと思う。残された施設のサービスと中身(構造)を充実させた上で、維持管理費等の見直しも必要だと思う。特に蒲江では、H29年度には小中学校が統合される、各浦々の学校施設等がどうなるのか心配である。例えば地域の老人介護、保育、障がい者施設などとして利用できたらうれしい。	蒲江	20歳代	女性
136	過疎地域の市内への集約化	上浦	60歳代	男性
137	市民の方々が利用しやすい公共施設を複合化して欲しいので、お願いします。	上浦	50歳代	女性
138	なくては困る建物等、最小限で華美でなくて良いと思う。	上浦	50歳代	女性
139 *	公共建築物をこれ以上増やさないと。老人のみの社会になります。10年後には荒地地空家だらけになることでしょう。少子化が第1の問題です。インフラ施設は維持、修繕、更新が必要。	直川	60歳代	女性
140 *	利用者の少ない施設は廃止してもよいのでは。むだな費用は使わずに高齢者が増加する為の交通や、災害対策等に費用を当てたら良い。(持ち家があるにもかかわらず大分市に転居されたご夫婦は、病院、ショッピングに100円でいけるバスも度々通るので便利で楽しく過ごしているとの事です。公共施設とは関係ありませんが)意見として書かせていただきました。	佐伯	60歳代	女性
141 *	市民からの新たな増税とかは反対する。今の施設の統合とか合理化を進め、又民営化も含め、無駄を省くことで大幅な経費節減もできるのでは。施設の利用状況を調べ利用度の少ない施設は思い切って廃止すればいいのでは。	本匠	60歳代	男性
142 *	利用度の少ない30年以上経過の施設は売却または解体、振興局内に集約すべき。利用しない小規模施設や土地早急に売却。	鶴見	70歳以上	男性
143 *	市内にどれだけの施設があるかわからないけど、老朽化した施設は建て直すより複合化が良いと思う。人命にかかわるトンネルなどは更新も考えてよいと思う。	蒲江	60歳代	女性
144	利用の少ない施設は廃止した方が良くと思います。	宇目	70歳以上	男性
145	公共建築物やインフラ施設は出来得るかぎり作らない。	佐伯	70歳以上	男性
146	人口の減少に伴い、切る所は切り、積極的にコンパクトして、全体的にお金のかからない佐伯市にして欲しいです。	直川	60歳代	男性
147	身の丈に合った建物を作ることを望みます。	鶴見	70歳以上	女性

NO	自由記述	地域	年代	性別
148	施設を集約する。	佐伯	60歳代	男性
149	人口の減少により、あまり使われなくなった施設を廃止し、今の時代に合った施設を作っていく。	佐伯	60歳代	女性
150 *	財源が決まっている(将来減っていく)ので、本当に必要なのかということをしっかり判断していただき、無駄使いだけは絶対にして欲しくありません。必要な所には使って、生活しやすい施設を残して欲しいです。賢く上手にやりくりして欲しいと思います。又、災害に強いものにしていく事は必要だと思います。(今後はもっと災害が増えると思うので)	佐伯	30歳代	女性
151 *	いらないハコモノなど(不急不要)を建てず、災害に強いインフラ整備を優先する。年寄りも気軽に利用できる、安、近、軽の公共施設。	佐伯	60歳代	女性
152	今後、ますます人口減少が進み、生産人口の減少、高齢社会が進むなか、新たな建築物はナンセンス。使用されていない建物や集約できるサービスや施設はコンパクトにしていくべきと考える。	佐伯	40歳代	男性
153	新建築物、新施設は必要ない。現在の物を有効活用する。	宇目	70歳以上	女性
154 *	利用状況を把握して、頻度の少ないものは集約して民間への売却や貸付を検討する。市だけでなく市民や民間企業の手も借りて公共建築物を管理運営する。	弥生	10歳代	女性
155 *	建築物はいらない。インフラ施設のメンテナンスに力を入れろ。	宇目	60歳代	男性
156 *	必要な施設の見直し、検討する。民間への売却等を考慮していく。他の自治体の良い例を参考にする。	佐伯	20歳代	男性
157 *	公共建築物を出来るだけ少なくし、集約、複合化することでコストを下げることが出来るのではないかと思います。税金を増税することは市民にとっては大変なことです。	佐伯	60歳代	女性
158	利用率の悪い施設は廃止等を考えるべき。	弥生	60歳代	男性
159 *	公共建築物は総合して、その交通機関も充実させる。インフラ施設は新しい技術で成形する。	佐伯	60歳代	男性
160 *	あまり利用しないので、主の施設にしぼり数を減らしても良いかと。特別な税金徴収などはやめて欲しいです。	米水津	20歳代	女性
161 *	公共建築物は利用量の少ないものについては廃止。インフラ施設は出来るだけ早目に取りかかってもらいたいです。	佐伯	70歳以上	男性

NO	自由記述	地域	年代	性別
162	これ以上使用しない建築物は必要ありません。税金の無駄遣い です。	佐伯	50歳代	女性
163	公共施設は点在させず、ひとつの箇所にまとめるべき。市民が 要望しておらず、無意味な博物館、記念館は不要であり、建設 費、維持費のムダであると思う。	佐伯	40歳代	女性
164 *	利用者が少ない施設は、開館時間の短縮や施設を減らす。	佐伯	50歳代	女性
165	集約して大きな施設を作ったらいいと思う。文化会館ーライブ等 できるような。	佐伯	30歳代	女性
166	公共建築物の量や役割を見直して、無くしてもよいと思われる建 築物などは思い切って無くす時期に来ていると思います。	佐伯	20歳代	男性
167	損益で考えてはならないこともあるが、採算の合わない地域はサ ービスを低下させて人口密集地に誘導させる。現状維持は無理 なのだから、緩やかな縮退が必要。	佐伯	20歳代	男性
168	今ある施設を利用して出来るだけ共有化する。新しい施設は造 らない。	上浦	60歳代	男性
169	統合して人口に合わせて縮減すべき。	佐伯	60歳代	女性
170 *	インフラ整備及び維持管理コストがかかる施設であっても必要な 物は整備する必要があるし、利用率が低い施設については一か 所に集約するなど公共施設の数を減らし、高齢者等への行政サ ービスとして利用手段を考える必要があると思います。	蒲江	50歳代	男性
171	合併に賛成し整理するべき。しかし行きすぎた事は困ると思う。 市町村合併のかけこみ等を引き継ぎ財政を改革するのは当然だ と思う。	佐伯	70歳以上	女性
172 *	不必要な公共建築物や施設を作らず、今あるものを再利用する べきである。また、公共施設が交通の便が悪い所にあるものが 多く、もし建て直すのであれば、集約させた方がよい。	佐伯	20歳代	女性
173	選択と集中と、兼ねられるものは多用途化を進めて欲しい。	佐伯	30歳代	男性
174	大手前に計画している施設を充実させて、老朽化している施設を 廃止してもよいと思います。	佐伯	40歳代	男性
175 *	問14はどの施設のどんな場合を聞いているのか分からない。答 えにくい。旧市町村の現振興局をうまく改造して新しい建築物を 作らないようにすべき。せつか新しいくりっぱな施設も全く利用し なくても困らない人間も多いので。	弥生	50歳代	女性
176	公共施設等には市役所等の天下りが多すぎる	鶴見	70歳以上	男性

NO	自由記述	地域	年代	性別
177	管理人、職員の数が多すぎる。利用者がセルフで行えば良い。	佐伯	60歳代	女性
178	市の財政の確保の為に、市の職員の給料も一般市民並みにしては？そのお金を公共建築物の修理等に回して欲しいものです。(民間と比べても高収入のようですが)	佐伯	60歳代	男性
179	市の職員の数を減らす。	佐伯	60歳代	男性
180 *	必要のない人件費を減らすべきだと思います。佐伯文化会館の建て直しを検討してもらいたいです。	佐伯	40歳代	女性
181	372の自治区に、20~50万円(人口比に応じて)を支給し、地区で公共建築物やインフラ施設のあり方を、地区住民で知恵を出して、地区に責任を与え、活性化を図る。	佐伯	60歳代	男性
182 *	特に公共建築物については、民営化など民間のノウハウの活用が必要と考える。将来的に民間譲渡も含め、施設の有効活用について検討すべきである。しかし民営化となるとどうしても利益優先になります。地域状況を十分に考慮し、地域でのサービス格差には十分な配慮が必要です。	直川	50歳代	男性
183	施設は受益者負担的な考え方で良いと考える。	佐伯	60歳代	男性
184 *	公共施設等(会議室、スポーツ施設や無料で供与している全ての公共物)に対し、利用者(個人、団体)からそれなりの対価徴収は必要。その上で休眠状態にある土地や建物は売却も含め高齢化に備え、安く利用できる老人ホームなど、それに係る人材も育てる費用に充てるべきだと思います。	宇目	60歳代	男性
185	文化施設の入場料は不要。お金を徴収する施設内容ではない。無料開放。	佐伯	40歳代	男性
186	小さな施設をたくさん作るより、魅力のある施設を作ってもらいたい。少子高齢化が進んでいるが、高齢者向けの施設等は増える一方で、子供向けの施設(学校、公園など)は少ないし老朽化していて、子育てがしにくい。	佐伯	30歳代	女性
187	維持について費用削減するのも重要だが、何よりイベント、祭等活用して、お金を生み出すことにも取り組んでいただきたい。住んで欲しいとは思いますが、まず人の集まる場所としての公共建築物になるように取り組んでください。	佐伯	30歳代	男性
188	各館の特色を出して、利用者がここじゃないと出来ないと思うような施設にしていくべきではないだろうか。	弥生	40歳代	男性

NO	自由記述	地域	年代	性別
189 *	九州一広いと自慢の声は良いが、広いだけに交通機関の不便さが思い知らされる。知恵と工夫の項を同一意見として加えさせてください。出かけた時に寄ってみよう、足を止めてみようと思う様な施設更新を希みます。公共施設は合併が最適と思うが、一市民として受けるサービスは対等であるべきで、自慢の広さが足かせになり難しい問題であると思う。住み続けたいと思える佐伯市のため、決断は強く持って欲しいと思います。	佐伯	70歳以上	女性
190	公共建築物をリノベーションし、大衆演劇場などの娯楽施設へ改修し、高齢者が集まるようにすると良いと思う。廃校になった建物は民間企業や一般に低価格で貸し出し、定住促進のきっかけとなれば良いと思う。	佐伯	40歳代	男性
191	建替えや新築する場合、旧佐伯市内なら城下町を意識した建物のデザインやカラー。旧郡部ならその土地柄をイメージした建物にするべきと思う。佐伯のカラーを出した事業を期待します。	上浦	60歳代	男性
192	市民生活上、本当に役立つ施設を望みます。	弥生	60歳代	女性
193	公共施設トイレの様式化、水栓等の自動化にして欲しい。高齢化が進むので対応を考えて欲しいです。	佐伯	60歳代	女性
194	建築物の質を上げ、ソフト面(催し等)を充実すべきと思います。	佐伯	30歳代	男性
195	道の駅などについては他の地域や県の方(観光客)に来ていただくのに積極的に整えていっていいのではないかと思います。	佐伯	30歳代	女性
196	充実した施設運営で、地域に根付いた活動を求める。	佐伯	60歳代	男性
197	佐伯市なら、ここという場所を作ってほしい。子供、お年寄りがコミュニケーションとれる場所。コスモタウンは買い物しにくい。車で異動する事が多い市。中心部を作ってほしい。	佐伯	30歳代	女性
198 *	老朽化が進んでいる施設は取り壊すようにしてほしい(最低でも20年以上)。他の市、県を参考にしてもらいたい。	佐伯	40歳代	男性
199	不必要なものはどんどん売却等を実施していくことが大切だと思う。	弥生	40歳代	男性
200	使用する必要がなくなったものは早く処分する。自転車、歩行者の安全な道づくり。	佐伯	60歳代	男性
201	不要と思われる施設は早急に処分してください。コンパクトシティを目指すためにも民間の活用を。	佐伯	60歳代	男性
202	人口減少、生活スタイルの変化に伴い老朽化した施設は処分を。	佐伯	60歳代	男性

NO	自由記述	地域	年代	性別
203	利用していない市の土地、建物を売却なり貸付け等して収入を得ることに賛成です。ぜひ実施お願いします。	蒲江	60歳代	女性
204 *	10年以上も使用されていないと思われる建造物は早急に取り壊しても良いのでは。施設の集約化に際しては、高齢者等の交通手段に配慮が必要と思う(旧市外では運転免許を持たない人が不便を訴えている)改築、新築の際におくと思われる建設委員の中に、年代の違う複数の女性を登用し、設計の段階から女性ならではの目線で使い勝手等を検討できるよう願う。現存する建物には、バリアフリー化されていない所が多々ある。検討して欲しい。	弥生	60歳代	女性
205 *	利用者が少ないところは壊した方がいいと思います。交通の便が悪いところは利用しづらいと思います。インフラ施設については、古くなっているところを補修をして長持ちさせて欲しいです。傷が大きくなってからでは事故が起こる可能性もあるので。	佐伯	10歳代	女性
206	現在使用していない公共建物やインフラ施設は、早く壊した方が安全だと思います。	鶴見	50歳代	女性
207 *	佐伯市の人口減少を考えたとき、施設の売却、転用等で経費の削減をする事。不要、不急なインフラ整備はしない。	佐伯	60歳代	男性
208	利用者の少ない施設、建物土地等は民間へ売却する事によって新しく活力ある事業が生まれる可能性があると思われる。又管理者不要による市職員の削減となる。	佐伯	60歳代	男性
209	出来るかぎり利用していない土地や建物の売却をして、経費を縮減する。	佐伯	40歳代	男性

(4) 公共施設に関する情報発信について

NO	自由記述	地域	年代	性別
210 *	各地区に公共的な建築物(土地)等があると思いますが、地区の私どもはどこにどんなものがあるのか、各地区民の方は知らない人が多いと思います。各地図に明記してほしい。	蒲江	70歳以上	女性
211 *	場所や施設の紹介を市民に分かりやすくする。数より質。整理をする。ただし地域性を生かし、自然にふれあう場所などはそのまま残す。	佐伯	50歳代	女性
212	年に何回か施設のイベントを企画するとよい。地域に公共施設更新問題もアピール。(アンケートが来るまであまり考えたこともなかった為)	佐伯	40歳代	男性
213	各施設毎の利用状況及び管理経費(税金の投入等)の透明性。各施設の利用(予約等)をホームページにアクセス可能とする。ほとんどの市民は、市の管理施設名が分からない。	佐伯	70歳以上	男性
214	知らない施設が多いので公共建築物のマップでも市で作成して各家庭に配布していただきたい。	佐伯	60歳代	男性
215	どのような施設があって、対象者がどんな方が分かると、利用者が増えるのではないかと？その存在を知っていて利用されない方が多いのであれば、サービスの内容、施設の改築が必要だと考えます。	佐伯	20歳代	男性
216	他の市や他県などとの比較があるとわかりやすい。実際の施設の数などがわからないため、現状が分からない。	佐伯	10歳代	男性
217 *	まず市内にどのような公共建築物があるか知らない。佐伯市は他の市町村と比べ広報が下手です。「まちいきバス」もPRなしで試行で終わってしまいました。職務上、各課に電話などしますが、佐伯市は対応があまり良くないです。	佐伯	20歳代	女性
218	そもそも公共建築物やインフラ施設等について知らない事ばかりなので、分かりやすく教えてくれる場や、これからの世代が興味を持てるような催しがあればいいのではないかと思います。	佐伯	20歳代	女性
219 *	公共施設の目的、料金、利用方法など情報が少なく興味がわかないのが本心です。無駄な施設は廃止するべきと考えますが、まず施設の利用についてもっとPRし、市民がどの程度必要としているかを知ってから議論すべきかと思っています。	佐伯	40歳代	女性

(5) その他

NO	自由記述	地域	年代	性別
220	経費の削減は理解できるが、住民の交流の場や、利用のハードルを高くすべきでない	佐伯	60歳代	女性
221	利用の少ないもの、維持費のかかるもの、順に売却または福祉施設に取り替える	佐伯	50歳代	男性
222	公共の物はなるべく次世代を担う人たちに金をかけるべきでしょう。	宇目	60歳代	男性
223	利用率の多い団体や福祉関係の利用について使用料など引き下げ、その負担を軽減してほしい。	佐伯	70歳以上	男性
224	集約と言う形で建替えをすることには反対だ。とにかく人口減は近い将来必ず訪れるものであるから、今までのような公共施設を持てるとは思わない方が良くと思う。公民館などなければいけないでよいではないだろうか？その前に地方公務員も身を切って、それからこのアンケートをすべきだと思う。	宇目	40歳代	男性
225	佐伯市に他市から移住してきて古民家を改造して驚いたことは、下水道が部落に全くないことでした。公共の建築も大事ですが、市民が暮らす所がいまだにトイレの汲み取りがある所が佐伯市近郊にたくさん有る。衛生面からまずこれを優先してやるべきでは。水道管が老朽化して更新する時に下水道工事も行っただろうか。	佐伯	70歳以上	男性
226	難しい問題だと思います。利用する人が少ないからと言って無くしてしまってもいいものかどうか悩むところです。年配者や子どもたちの利便性を無視することはできませんから。	佐伯	40歳代	女性
227	市の借財をどのように思いますか。	佐伯	70歳以上	男性
228	下水道のつなぎ込みを業者まかせでなく、行政指導をして100%加入させること(他の市町村に対して佐伯市は甘い)。	佐伯	70歳以上	女性
229	考え方が40~50年遅れている。100年経っても佐伯市は変わらないだろう。	佐伯	70歳以上	男性
230	主人がいなくなる村が多くなるのに施設は？老人ばかりになり敬老会も？	蒲江	70歳以上	男性
231	県道、国道、危険な交差点が何箇所かあるので設置して欲しい。	蒲江	40歳代	男性
232 *	野球場のそばに雨天練習場を作り、宿泊の簡単なものを作り、県内県外より練習用に誘致したらいい。プールにせっかくバスが来ても、ほとんど人が知らない。時間帯も悪い。番匠川も何とかしなければゲリラ豪雨でも降ったら大変です。	佐伯	70歳以上	女性

NO	自由記述	地域	年代	性別
233	今の状態で公共施設を継続は出来ないと思う。市長は何を考えているのか。大手前なんか考え直したらいいと思う。	佐伯	60歳代	男性
234	もっと公共建物を増やして欲しいと思いますが、そうすれば財源がないと言われますので、わかりません。	佐伯		女性
235	少子高齢社会になり、すべて大要と思う。でも、佐伯市に大切に思うとこれからは相互扶助ということも云えると思う。	佐伯	70歳以上	女性
236	今の佐伯ではお金をかけない方がいいと思う。もっと住みよい佐伯にしてほしい。今のままでは若い人がいなくなると思います。	弥生	30歳代	男性
237	楠本地区は集会所があり、使用料は個人の支払いにより借用しています。地区民はきれいに掃除をして楽しい会合をしています。市の手当でもお願いしたい。気持ちは多いにあります。経営は黒字のようです。区長の力と思います。	蒲江	70歳以上	女性
238	独歩館等、佐伯市の歴史に必要な施設かもしれないが、見学者も少なく維持費等の税金からの負担が大きすぎるのではないか。佐伯市に住んでいて独歩館、汲心亭、やわらぎ等の施設を見学した事の有る人は、市民の何%位有るのだろうか。佐伯市に住んで何十年にもなる自分も廻りの人も、行っていないとも答えが数あるようです。	佐伯	70歳以上	男性
239	特に難しく考えておりません。	佐伯	70歳以上	男性
240	道路、上下水道などのインフラと公共施設をひとまとめには出来ない。誰が考えても必要な物と、一部の人だけが必要だと思う物があるはず。大手前の話など考えただけでムダ。このアンケートに意味があるのかさえわからなくなってくる。	佐伯	50歳代	男性
241	高齢者福祉施設の充実(だれでも自由に利用できる、支援サポーターがいて、送迎がある事)	宇目	70歳以上	男性
242	東九州自動車道の開通により「堅田インター」に近い、佐伯市総合運動公園の利用が県内外を通じて増えてきている。これに伴い施設の整備促進について、年次計画を立てて積極的に取り組んでもらいたい。	佐伯	60歳代	女性
243	経費があれば作った方がいいのと違いますか。	佐伯	60歳代	男性
244	3～8の案は佐伯市民の頭では無理。	弥生	70歳以上	女性
245	国道、県道の拡幅、新設が必要。	佐伯	70歳以上	男性
246	年金額を配慮して、私道路の側溝のふたなど、できるだけ市が負担して欲しい。(年金が少ないので修繕費が払えない)	佐伯	60歳代	女性

NO	自由記述	地域	年代	性別
247	弥生の場合、以前の教育委員室や体育館が使われていないのは、どうなるのでしょうか。難しい問題ですね。近くなければ年寄りには車がないと行けませんし、ばらまいて作れば、コスト(維持費)がかかります。みんなのよくなることは無理だと思います。	弥生	70歳以上	女性
248	公共施設(体育館)を利用していたが、鍵を団体の方が持って帰っており利用できないことがあった。その辺りは規則的なことであるので統一して欲しい。(利用増に向けて)少子化、高齢化であるので施設(維持の問題)減少の他にも、利用者増に向けた検討が大切であると思います。	米水津	40歳代	男性
249	古い建物など何億ものお金(税金)を使い修復していますが、今の佐伯市に必要なことでしょうか。金の茶室やイチローロードの御影石など市長の自己満足にしかすぎず、それを必要とするならば市長個人に買い取らせ維持させればよい。そんなお金があるのなら福祉に金を使え。佐伯の資料館が大手前にありますが、あれも完全に不必要なもので市長の自己満足である。市民みんなが必要とするものに税金を使わなければ佐伯はどんどん過疎化していく。	佐伯	50歳代	女性
250	早期着手すること。	本匠	40歳代	男性
251	私たちの部落も昔は50数戸あった。今では30戸程。しかも高齢化している。4区ある地区で私は1区の住民です。多い区は100戸近く、70戸、60戸、30戸、いずれも多戸数ですが、100戸でも1区長です。出来るだけ集約して4区を3区なり2区なりにしてもらいたい。スポーツするにも祭の行事にしても。人集めに苦労します。集約して費用減少することもできます。とりとめのない発言ですが、市よりの指導、お願い申し上げます。	弥生	60歳代	男性
252	公共建築物に関しては、利用の機会がなくあまり利用していない。何かしらのイベント(バザー、ビアガーデン、物産展、セミナー、公演など)が公告され、興味があれば参加したい。また、多くの施設は17:00頃には閉まるため仕事をしていると利用できない。夜間のスキルアップ、キャリアアップセミナーの様なものがあれば参加してみたい。	佐伯	20歳代	女性
253	我が家も住んでいない家、借家など抱え、老朽化に頭を抱えている。税金を使うからと「人の金」感覚で、税金を使って欲しくない。どこかの市がやっているようにプロを雇って、企業的にシビアに市の再建をするべきでは。慣れ合いのお役所仕事をされては腹が立つ。	佐伯	40歳代	女性

NO	自由記述	地域	年代	性別
254	個人的に公共建築物を利用することはほとんどありませんが、利用状況やあり方など、適正な見極めが必要なのではないかと思います。	弥生	20歳代	女性
255 *	平和祈念館やわらぎ？(新しくできた資料館?)は不用だと思います。もっと地域の人が多くが利用する施設や、必ず必要な施設へ財源をまわすべきだと思います。民営化できるものは民営化し、障害者(軽度)や定年後の方などの社会参加できる場をもうけることで、コストダウン、地域住民の役割や大きな意味での健康へと繋がると思います。そうすると市にもメリットが多くなってくるような気がします。	佐伯	20歳代	女性
256	市民全体で大事に利用して、お金を大切に使う事。子供達に借金残すな。	佐伯	70歳以上	男性
257	必要な建築物かどうかを市でよく議論して、市民に価格等含め、始まる前に公表してもらいたい。	佐伯	40歳代	男性
258	自分の地区は妥当と思うが、人が入っている公共施設の人数は無駄がないかチェックして欲しい。	蒲江	60歳代	男性
259	人口は減っていくのに似たような施設、利用者の少ない施設、古い施設を、いくつも、いつまでも所有維持して行くのはムダ。	佐伯	40歳代	女性
260	公共施設はそれぞれの時代に苦勞して作ったものである。今は利用が少なくなったとしても、それぞれの時代背景があり、それをまとめてどうかというアンケートの趣旨がわからない。誰でも施設に金をかけることに現状を考えると危惧を覚えるからだ。執行部の人たちが意見を聞くと言うアンケート作戦が私には解らない。自分の考えを堂々と発表するのが必要であると思う。	佐伯	70歳以上	男性
261	何のために必要とされるものなのかを明確にする。要・不要の判定基準を見える様にして、改廃していく。広く意見を聞く。	佐伯	60歳代	男性
262	地区集会所の人口減少にともなう経費というか、運営がなかなか大変です。	本匠	60歳代	女性
263	維持費や管理費も全て税金である為、必要最小限の設置に留めて欲しい。④にある民営化でコストを縮減出来るという発想がそもそも理解できない。職員が管理するとコストがかかる原因の解決を考えるべきでは。物をつくる事ありきの発想をやめ、リストラをすすめるべきだと思います。旧市町村の変なかべをなくして再構築していただきたい。	佐伯	40歳代	男性
264	インフラ施設は大切。公共建築物はリファイン建築使用。	蒲江	70歳以上	男性
265	見た目の良い物を残す。	佐伯	30歳代	男性

NO	自由記述	地域	年代	性別
266	役員や市長や上の者ばかり得する考え方ではなく、もっと市民の負担にならないようなやり方にするべき。自分の手柄や上のやり方を聞くしかないような市なので、あまり何も期待などしてない。市民に負担をかけ迷惑をかけなければ自分達の金で勝手にすればよい。	佐伯	30歳代	女性
267	私は体が不自由な為、迷惑をかけますので人の集まる場所には行けませんので、心身の健全な方に選択はお願いしたいと思います。お役に立ちませんで申し訳ありません。	佐伯	70歳以上	男性
268	少子化、人口減少等による。	弥生	60歳代	男性
269	映画館が欲しいです。	佐伯	50歳代	男性
270	架橋大橋を作る運動を、県国に訴えてください。	鶴見	70歳以上	男性
271	子供の数が減少してきているが、保育士は資格を持った人を採用して欲しい。用務員は臨時雇いで人件費の節約をして欲しい。			無回答
272	ただ大きな建物を造れば良いとは思わない。みんなが利用しやすい場所(地区)に造れば良いと思う。	佐伯	60歳代	男性
273	檜野から堅田に通じる高城トンネルが、歩道が狭い上、電気がついてない箇所が多く、通行が危険であるため、早目に措置をとって欲しいです。	佐伯	10歳代	男性
274	今後のあり方は皆さんで頑張る。	蒲江	70歳以上	女性
275	公園は小さい子どもがよく遊ぶので、危険がないような問題視する点だと思う。	佐伯	30歳代	女性
276	民間会社の考え方で、有る金で出来る様にすると言う事を常に考えて、補助金に頼りすぎない様にして欲しい。補助金も国民の税金です。	弥生	60歳代	男性
277	時の流れもある事なので市民の負担もやむを得ない事もあるが、外部(企業、学校、大学etc)の施設利用も考えていいのでは。	佐伯	60歳代	男性
278	使用していないわけのわからない施設があり、無駄な税金を使うべきではない。	蒲江	50歳代	女性
279	こういった問題が生じることもわからないまま合併したのですか。市と毛利家のつながりをカットするだけでもよいと思います。	弥生	40歳代	男性
280	ムダな施設、計画があると思います。高速道路の建設にあたっては一部市職員など土地の事に絡み利益を得ていると市民の間では通ってます。不審な点が否めません。	佐伯	40歳代	男性

NO	自由記述	地域	年代	性別
281	市町村合併の時、先のことを考えて振興局等を新しいのにしたのですか？こんなアンケートを作る前に少し考えて施設を作ってください。	鶴見	40歳代	男性
282	古い建物等は点検した方が良くと思います。	佐伯	10歳代	男性
283 *	佐伯大橋の様な主要橋は早急に架け替えの必要がある。現状確認してください。市役所、各地区の振興局等は人口減少もあり何年か一度改善の必要あり。特に振興局の施設は有効利用できないか(収入等)	佐伯	70歳以上	男性
284	少子化なんて言ってるのに待機児童がいるのはおかしい。待機児童なくしてください。働きたくても働けない。	佐伯	20歳代	女性
285	工事の期間が長い。もっと早く終わらせて欲しい。旧市内の外は道がひどく狭い所が多い。安全な道づくりをして欲しい。	佐伯	30歳代	女性
286	保育園が少ない。空きがない。入れない。	弥生	30歳代	女性
287	作り直す建築物は、すごく立派な物はいらぬ。	佐伯	50歳代	女性
288	変な所にお金を使わずに、みんなが利用できる所や、みんなが喜ぶ所や子供達の為に使って欲しいです。佐伯市を良い町にしてほしいです。	佐伯	40歳代	女性
289	下水道につなぎ込みをしない家庭に罰則がないのはおかしい。税金で作っても市の収入にならない。不公平である。	佐伯	50歳代	女性
290	駅前周辺をもっとにぎやかにしてもらいたい。	上浦	10歳代	男性
291	アンケートの内容を建築物とインフラ設備にはっきり分けて問う方がわかりやすいのでは。文化会館的な物が各地域にあるが、旧市内にある事にこだわらず、周辺地域にまだまだ丈夫な物があれば(例、弥生)、そこを佐伯市の代表文化会館にしてもよいと思うが。	佐伯	60歳代	女性
292	単純な利用数での判断や問 14 の⑤のような地域での管理は過疎地域の高齢者や、地域にいる数少ない若年者への負担が大きい。施設管理はシルバー人材センターなど健康な高齢者などに行って欲しい。地域に管理を任せると治療を受けるほど体調が悪くても断れないという話を聞きます(区長や地区の清掃、地区独自の義務などの話で聞きました。施設管理でもそうなると思います。)	弥生	20歳代	女性
293	歴史についての建物は多いが、絵画を飾る等、市内で趣味を楽しむ人たちや若い作家の展示の場所がない。若い世代の場所も	佐伯	30歳代	男性

NO	自由記述	地域	年代	性別
	作るべき。			
294 *	池彦跡地の施設が本当に必要だったのか。池彦の救済策では？佐伯市の田舎で権生等、無駄な施設は不要では。市役所庁舎の権生は維持管理費がかかるので無駄。道路も同様。市職員数を減らせ。	佐伯	60歳代	男性
295	歴史資料館や観光交流館はもっと考えて作るべきだった。誰も使っていないではないか。	佐伯	70歳以上	女性
296 *	文化会館の不便さを感じます(トイレ、階段、坂道)。市民会議もいいですが、チマチマした建物ばかり増えても仕方ないと思います。是非、文化活動の向上のためにもしっかりした建物を建てて欲しいと思います。	佐伯	70歳以上	女性
297	文化会館は高齢者や体の不自由な方にとっては全く利用がしにくい施設があるので、何とかしてください。設備も整えばもっと催しなどあるのではと思います。	佐伯	50歳代	女性
298	市民の文化意識の向上のため、図書館は市が運営し、設備、蔵書等もっと充実したものにしたい。まず駐車場の確保を優先して、いつでも利用しやすくしてください。図書館の駐車場が狭いので場所の移転を文化会館近くにしたら良いと思う。	佐伯	20歳代	女性
299	文化会館を早く何とかして欲しいと思います。土地代がもったいないと思いますので、その土地代を他にまわせるのではないかと思います。	佐伯	60歳代	無回答
300	新二又トンネルはいりません。無駄。不要。番匠川河口橋を早く作ってください。	鶴見	40歳代	男性
301	佐伯文化会館は今後どうなるのでしょうか。	佐伯	50歳代	女性
302	市営球場等使用后、掃除整備しないチーム使用させないように。	佐伯	70歳以上	男性
303	文化会館の階段にスロープを付けて欲しいです。	佐伯	60歳代	男性
304	無駄な経費を減らすためにも、文化会館の土地は借りるべきではない。あの借地代だけでもかなりの額だときいている。	佐伯	30歳代	女性
305 *	歴史資料館について、あれ程の設備なぜ必要だったのかわからない。三余館も和楽があるので必要ないと思う。新しい公共施設を造る前に住民へのアンケートを実施した方が良いと思う。税金をムダに使って欲しくない。	佐伯	50歳代	女性

NO	自由記述	地域	年代	性別
306	現在利用してある浦代浦トンネルですが、トンネル上部に亀裂が見られるとの言を聞きます。早急に調査して補修をしたら良いと思います。	米水津	70歳以上	男性
307	歴史資料館は不要ではなかったか。	佐伯	40歳代	男性
308 *	新しく出来た三余館の隣の建物は無駄。日々市民が利用するような施設でないものを造るのはやめてください。昔のことだろうけれど、例えばイチローロードの石碑？のような利用価値のないものを造るなら道路の整備費に充ててください。これ以上税金の無駄遣いはやめて、毎日使う便利な施設を使って下さい。便利な施設であれば利用料を払っても使います。(例えば土日祝日も開いていて子供が遊べる場所(雨の日でもいよいよ室内)その隣に大きなスーパーがあれば毎日使うと思う。)	佐伯	30歳代	男性
309	まず文化会館を新しくして欲しいです。	佐伯	70歳以上	女性
310	歴史資料館を作らず文化会館を建て直して欲しかった。イベントやコンサートなど他県から人が来るようなホールを作って欲しい。エレベーターもなく老人は大変。	佐伯	50歳代	女性
311	市立図書館で夏休みに持ち込み学習が禁止と言うのはあきれた。市中心部のみ充実し、旧郡部は過疎がすすんでいる。	上浦	10歳代	男性
312	文化会館を大手前に作り、その中に資料館、観光交流場を作り、そして余分なコストを抑えるべきだった。	弥生	70歳以上	男性
313	蒲江海の資料館など、無意味な施設があり不思議だ。	蒲江	40歳代	女性
314	大手前の資料館は、何かもう少し、人が多く、一度二度と行ってみたい出品なり、一休み出来るようなカフェ、お茶、いろんな目をひくような物を取り入れたらと思います。	佐伯	60歳代	女性
315	本匠地区にある資料館、利用者が全くなく廃止にしてはと思う。	本匠	70歳以上	男性
316	税金の無駄遣い。歴史資料館などほんの一部の人のために作る事を反対します。別にいらないと思う。	佐伯	60歳代	女性

NO	自由記述	地域	年代	性別
317	佐伯文化会館はあの素晴らしい場所にコンクリートが存在すること自体大きな間違いです。私たちが若い時はあの場所に住吉にある住吉御殿がありました。それを移転しコンクリートの文化会館を建てたことが、全く馬鹿げたことでありセンスを疑います。歴史的価値を壊していることに、何故気付いて声をあげる人がいなかったのでしょうか。文化会館を壊す時は是非、住吉御殿を元の位置に戻してほしいと思います。城山と御殿があつて価値ある佐伯市の財産となることに気付いてほしいです。お願いします。	佐伯	70歳以上	女性
318	橋を通って買い物など行かなくてはなりません。一番気にしているのは、子供達がダンプなどとても危ないと思います。何とかしてほしいです。	佐伯	60歳代	女性
319	倒産した場所など放置せずに、すぐに違う企業を入れるとか、無職の人の応援をするなどして欲しい。又、佐伯はパチンコ屋が多すぎる。遊びの施設より文化的なことをもっと考えてほしい。		60歳代	男性
320	もう少し佐伯を活気づけてください。	佐伯	60歳代	男性
321	若者達が佐伯に残りたいと思うようなまちづくりをして欲しい。	佐伯	40歳代	女性
322	大手前周りの開発を急いでください。佐伯の町が明るい町へと成るように、若者が育つ町へ仕事を造ってください。	佐伯	70歳以上	女性
323	遠方施設は必要ない。それよりすみずみまで住みよくして欲しい。	佐伯	70歳以上	女性
324	公共建築物は常に活用されるべきもので、その地域にはなくてはならないもの。今後のあり方について悩む施設については、その地域の住民の声を徹底的に聞き、話し合い賢明な判断をするべき。インフラ施設は手を抜いてはいけない。人々の生活の基なので。	佐伯	30歳代	女性
325	市民代表者と計画的、継続的な会議(話し合い、意見の吸い上げ等)を持ち、施設視察を行い、解決策を市民の目線でさぐっていつてはどうだろうか？	佐伯	60歳代	女性
326	実施に際しては、地域住民の声を充分汲み取る事。期限を切つて着実に実行すること肝要。関係者だけの話ではなく、広報で充分に開示すること。	佐伯	70歳以上	男性
327	施設の統廃合を進める場合、該当地区に公平公正な説明をして頂きたい。また、実施後、利用率等の分析に加えて、住民の意見をまとめて修正等進めていかれたい。	佐伯	60歳代	男性

NO	自由記述	地域	年代	性別
328 *	利用していないのでよくわからないが、造る場合は、こんな風にアンケートをとって欲しいです。ほとんど利用した事がなく、本当の所よくわかりません。ただ、下水道が一番大切ではないかと思えます。	佐伯	60歳代	女性
329	市外の施設の管理状況についての情報を集めたり訪問して勉強して欲しい。	弥生	60歳代	男性
330	本当に必要なのか、市民のための物であるのか、話し合いをして建設することを望みます。	直川	60歳代	女性
331	私たちは年金生活。いろいろ施設を行うと税金で行うことになる。市民、年金者に負担がかかる。今でも負担がかかっているのに、年金者は苦しい。	佐伯	60歳代	男性
332	市も大変だが市民への負担を強いるのは厳しいのではないでしょう。	上浦	30歳代	女性
333 *	後々の事を考えて、もう少し市議会などで話し合い、市民の負担を少なくした方がよいと思う。まず、福祉に対して佐伯市が遅れている。市役所の人間が物事を知らなすぎる。もう少し勉強すべき。	佐伯	40歳代	男性
334	利用者を第一に考え、経費などをおさえて下さい。	佐伯	60歳代	男性

佐伯市が所有する公共施設等の今後のあり方に関する市民アンケート

ご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃より市政に対するご理解、ご協力を頂き、厚くお礼申し上げます。

佐伯市では、現在、学校、公民館、集会所などの公共建築物や道路、橋りょう、上下水道などのインフラ施設の更新（大規模改修や建替え）問題に対応するため、将来を見通した公共施設等のあり方について、基本計画や基本方針の検討を行っております。

そこで、市民の皆さまと問題意識を共有しながら、この問題を考えていくため、このたびアンケート調査を実施することとしました。

このアンケートは、市内にお住まいの満18歳以上（平成27年9月1日現在）の方々から無作為に選んだ2,000人の皆さまを対象とするものです。

皆さまから頂く回答は無記名としており、統計的に処理しますので、個人が特定されるようなことは決してありません。

ご多用のところ恐れ入りますが、アンケートの趣旨をご理解頂き、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成27年9月

佐伯市長 西 嶋 泰 義

<ご回答にあたってのお願い>

- ご回答は、必ず調査対象者（郵便のあて名）のご本人がご記入ください。
（ご本人のお考えを確認のうえ、ご家族の方などが代筆されても構いません。）
- ご回答は、無記名です。住所や氏名を記入する必要はありません。
- 別紙に、佐伯市の公共施設等の更新問題の説明があります。この説明をご覧いただいたうえで、別添のアンケートにご回答ください。
- ご記入頂いたアンケートは、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、郵便ポストに平成27年9月25日（金）までに投函してください。

<問い合わせ先>

佐伯市 総合政策部 管財課（財産活用係）

電話 0972-22-4684

FAX 0972-22-3124

「佐伯市の公共施設等の更新問題」とは？

公共施設等とは、学校、公民館、集会所などの公共建築物と道路、橋りょう、上下水道などのインフラ施設をいいます。

市では、将来的な公共施設等のあり方の検討を始めました。今年度は、市民の皆さまのご意見を頂きながら、まずは、基本方針の取りまとめを予定しています。それぞれの公共施設等（個別施設）のあり方については、今年度の取りまとめ結果をふまえて、来年度以後、具体的な検討を始める予定です。

○ 市の施設保有量は多く、多種多様な施設があります。

旧市町村時代に整備された公共建築物やインフラ施設がそのまま新市に引き継がれており、公共建築物については、同種・同機能の施設が各地区に多く存在しています。本市の公共建築物の施設保有量は、平成24年度末時点で市全体で819施設、586,670.89㎡あります。市民一人当たりの保有面積は7.65㎡となり、全国平均3.65㎡/人、大分県平均4.80㎡/人と比較しても非常に多いことが判明しました。（「公共施設状況調経年比較表」の平成24年度データで算出）

○ 公共施設等の老朽化が進んでいます。

築後30年を経過した施設が多く、これらの施設が一斉に老朽化し、建替えや大規模改修の経費が集中的に発生することが予想されます。また、インフラ施設についても、維持更新費が今後増大していくことが見込まれます。

○ 全ての公共施設等を維持することは困難な状況です。

インフラ施設を除く、公共建築物を維持した場合、今後40年間で約2,050億円の更新費用が必要になります。また、インフラ施設の将来費用を加えると、より厳しい状況になることが予想されます。さらに、普通交付税の段階的な縮減や人口減少に伴う市税の減少も見込まれ、市の財政状況はより厳しいものになると考えられます。

○ 公共施設等の更新問題の対応には、知恵と工夫で「やりくり」が必要です。

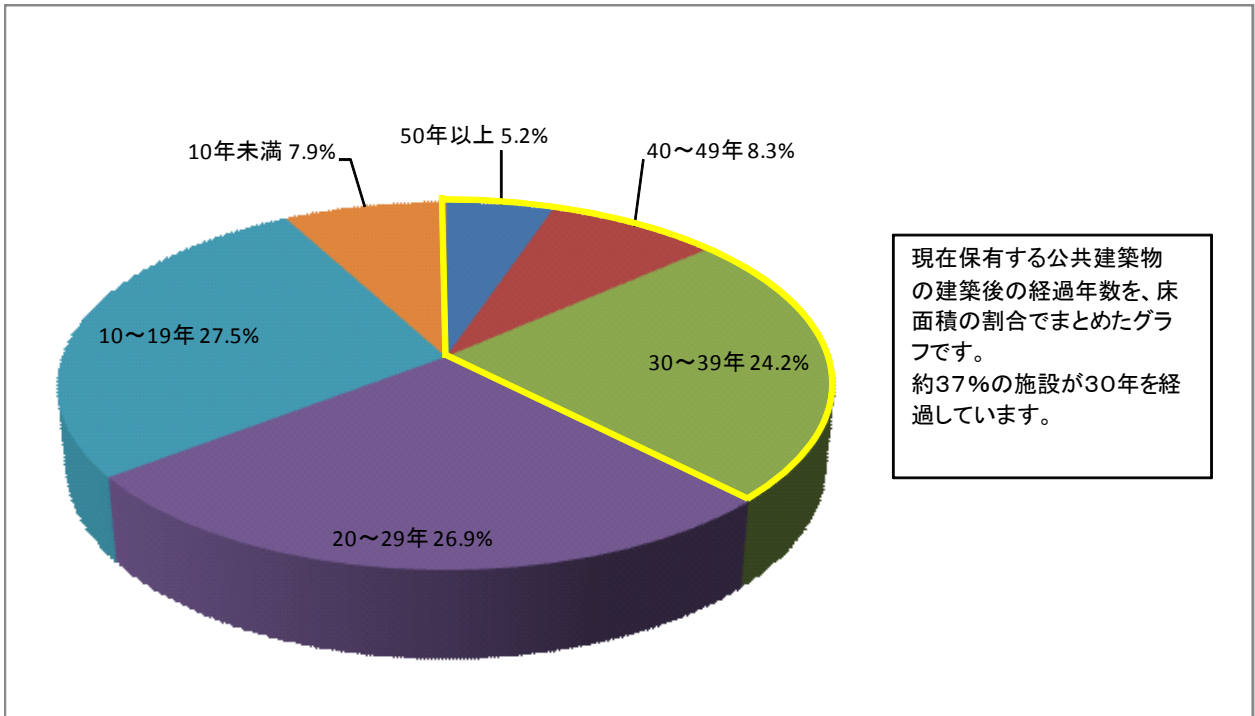
例えば、

- 人口減少や年齢階層別人口、生活スタイルの変化などにあわせて、公共建築物の量や役割を見直す。
- 分散している施設をまとめたり、使い勝手を良くして、生活に便利な公共建築物にする。
- 公共施設等をできるだけ長持ちさせて、建替え等の時期が集中しないようにする。
- 市だけでなく、市民や民間企業の手も借りて、公共建築物を管理、運営する。

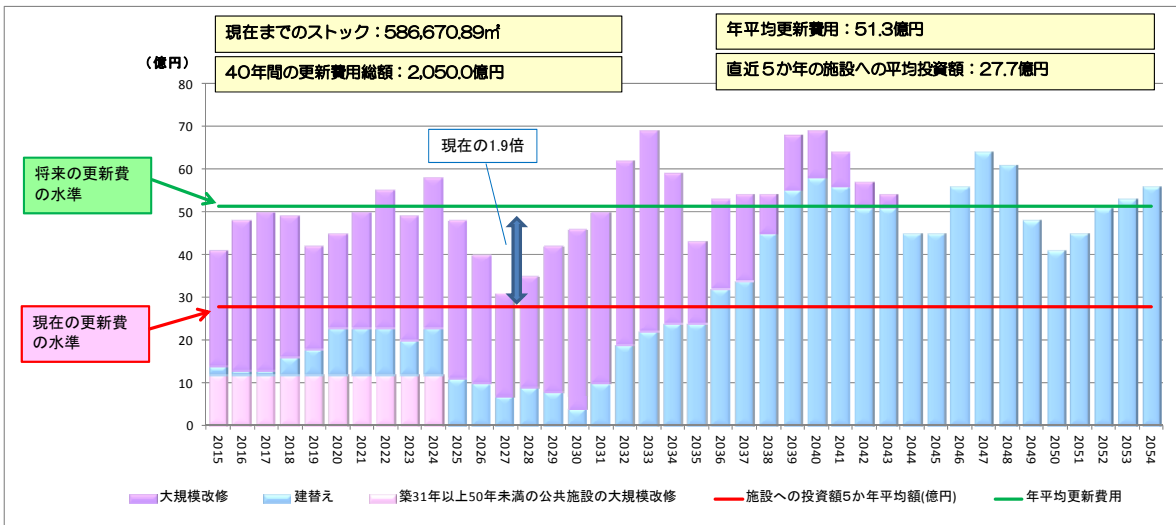
○ 公共施設等は市民の財産です。

公共施設等を利用している、していないにかかわらず、公共施設等の建設や管理に必要な費用のほとんどに税金があてられています。市民の皆さまと情報を共有しながら、利用しやすい施設など、施設のあり方を検討していきます。

○ 公共建築物の経過年数



○ 公共建築物の更新費用予測試算結果



このグラフは、市が所有する公共建築物について、すべて大規模改修を実施し、現状規模のまま建て替えた場合の費用を、公共施設等更新費用試算ソフト(総務省)において下記の条件で予測したものです。

- 耐用年数
標準的な耐用年数とされる60年を採用することとする。
- 大規模改修
建設後30年で行うものとする。
- 経過年数が31年以上50年までのもの
今後10年間で均等に大規模改修を行うものとして計算する。
- 経過年数が51年以上のもの
建て替え時期が近いので、大規模改修は行わず、60年を経た年度に建て替えるものとして計算する。
- 耐用年数超過しているもの
今後10年間で均等に更新するものとして計算する。

佐伯市の公共施設等の今後のあり方に関する市民アンケート 調査票

質問は、問1から問15までです。それぞれ該当する考えの番号に○をつけてください。

最初の質問は、回答して頂く方ご自身に関するものです。

【問1】 あなたの性別を教えてください。

- 1 男性 2 女性

【問2】 あなたの年齢を教えてください。

- 1 10歳代 2 20歳代 3 30歳代 4 40歳代
5 50歳代 6 60歳代 7 70歳以上

【問3】 あなたの世帯構成を教えてください。

- 1 ひとり暮らし 2 夫婦のみ
3 親と子（中学生以下の家族がいる） 4 親と子（中学生以下の家族がいない）
5 3世代（中学生以下の家族がいる） 6 3世代（中学生以下の家族がいない）
7 その他

【問4】 あなたの職業を教えてください。

- 1 農林水産業 2 自営業 3 会社役員
4 公務員、会社員等 5 パート、アルバイト 6 家事専業
7 学生 8 無職 9 その他

【問5】 あなたは、佐伯市内の会社・学校へ通勤・通学していますか。

- 1 市内の会社・学校へ通勤・通学している
2 市外の会社・学校へ通勤・通学している
3 通勤・通学していない（自営業、家事に従事、無職など）

【問6】 あなたがお住まいの地域を教えてください。

- 1 佐伯地域 2 上浦地域 3 弥生地域
4 本匠地域 5 宇目地域 6 直川地域
7 鶴見地域 8 米水津地域 9 蒲江地域

【問7】 あなたが市内の目的地に出かけるとき、よく利用する交通手段を教えてください。
（複数回答可）

- 1 徒歩 2 自転車 3 自家用車
4 バイク、原付 5 バス、電車 6 その他

【次のページに、お進みください。】

ここからは、公共施設等の利用状況などに関する質問です。

【問8】 あなたご自身は、市の主な公共施設等をどのくらい利用していますか。ただし、家族の送迎といった利用は除きます。また、「ほとんど利用しない。」「利用したことがない。」と回答された施設の種類については、その主な理由を教えてください。
(施設の種類ごとに、それぞれ1つ選択)

施設の種類	利用状況、利用しない理由 ※ おもに広く市民が利用できる施設を対象としています。学校や保育所、消防署、消防団詰所などは除いていません。	利用状況					左側で「ほとんど利用しない。」「または「利用したことがない。」「と回答された施設については、その理由を右側から選んでください。	利用しない理由					
		週に1回から数回	月に1回から数回	年に1回から数回	ほとんど利用しない。	利用したことがない。		民間施設を利用している。	県や他市の施設を利用している。	施設の内容を知らない。	施設の利用料、使用料が高い。	施設がある場所が不便である。	自分の生活上、利用する必要がない。
①	集会施設（地区集会所・公民館分館など）	1	2	3	4	5	左側で「ほとんど利用しない。」「または「利用したことがない。」「と回答された施設については、その理由を右側から選んでください。	1	2	3	4	5	6
②	公民館（館長を置いている公民館）	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6
③	文化施設（文化会館・汲心亭・ふるさと工房館など）	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6
④	市立図書館	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6
⑤	博物館等（平和祈念館やわらぎ・蒲江海の資料館など）	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6
⑥	スポーツ施設（体育館・プール・グラウンドなど。※学校施設を除く。）	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6
⑦	レクリエーション施設・観光施設（道の駅・キャンプ場・海風館など）	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6
⑧	産業系施設（三余館・もくもく館など）	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6
⑨	子育て支援施設（児童館・子育て支援センター・児童クラブ）	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6
⑩	高齢者福祉施設（老人福祉センター・デイサービスセンター・ふれあいプラザなど）	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6
⑪	保健・福祉施設（保健センター・福祉センター）	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6
⑫	医療施設（各地区の診療所）	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6
⑬	庁舎（市役所本庁舎・振興局など）	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6
⑭	公園（都市公園・農村公園・漁港公園など）	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	6

ここからは、「公共施設等の更新問題」に関する質問です。

【問9】 公共施設等を取り巻く現状と課題についてどう思いますか。

-
- | | | | |
|---|---------------|---|---------------|
| 1 | 重要な問題である | 2 | どちらかといえば問題である |
| 3 | どちらかといえば問題でない | 4 | 全く問題でない |
| 5 | わからない | | |

【問10】 市内の公共建築物「数」の現状をどう思われますか。

-
- | | | | |
|---|-------|---|-------------|
| 1 | 多い | 2 | どちらかといえば多い |
| 3 | 適当である | 4 | どちらかといえば少ない |
| 5 | 少ない | 6 | わからない |

【問11】 今後、少子高齢化が進むことなどにより、人口と財源（税収等）が減少していくことが予想されますので、施設の適正な配置と規模の見直しに取り組んでいく必要があると考えています。この考えについてどう思いますか。

-
- | | | | |
|---|------------|---|------------|
| 1 | 賛成 | 2 | どちらかといえば賛成 |
| 3 | どちらかといえば反対 | 4 | 反対 |
| 5 | わからない | | |

【問12】 【問11】で「賛成」または「どちらかといえば賛成」とお答えになった方は、どのような施設の見直しを行うとよいと思いますか。（複数回答可）

-
- | | | | |
|----|-----------------------|---|----------------|
| 1 | 利用者が少ない | 2 | 建物、設備が古くなっている |
| 3 | 維持費用がかかりすぎる | 4 | 交通の便が悪い場所にある |
| 5 | 特定の人や団体しか使わない | 6 | 施設の機能が他より劣っている |
| 7 | 同様のサービスを行っている施設が近隣にある | | |
| 8 | 全ての施設 | 9 | わからない |
| 10 | その他（ | | ） |

【問13】 道路や橋りょう、上下水道などのインフラ施設も老朽化が進んでいますが、どのように維持、修繕、更新を行うべきだと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

-
- | | |
|---|-----------------------------------|
| 1 | 傷みが小さいうちに予防的な補修を進め、できるだけ長持ちさせる |
| 2 | 傷みが大きくなってから補修し、必要に応じて更新（作り直し）を進める |
| 3 | 補修するよりも積極的に更新（作り直し）を進める |

【問14】 公共施設等の更新問題に対応していくために、次のような方法を取り入れることについて、あなたはどのように考えますか。

方法	あなたの考え	積極的に実施すべき	どちらかといえ	どちらかといえ	実施すべきでない
①	各地区の特性や、拠点となる場所を考慮して、施設の集約などを推進する。	1	2	3	4
②	複数の施設を1つの建物に集約、複合化することなどにより、施設数を減らす。	1	2	3	4
③	廃止となった施設は、他の用途に転用、民間への売却、貸付などにより、有効活用する。	1	2	3	4
④	指定管理者制度、民営化など民間のノウハウを活用し、施設の維持管理コストを縮減する。	1	2	3	4
⑤	地域活動に密着した施設は、地域住民等が所有し、維持・管理を行う。	1	2	3	4
⑥	施設を補強し長持ちするようにして、建替えサイクルを延長する。	1	2	3	4
⑦	施設を減らす代わりに民間施設（会議室、スポーツ施設等）の利用に対して助成する。	1	2	3	4
⑧	利用していない市の土地や建物を売却・貸付して収入を得る。	1	2	3	4
⑨	開館時間の短縮やサービスの水準を引き下げ、経費を縮減する。	1	2	3	4
⑩	施設の建替え、維持などに充てる財源を確保するため、他の行政サービスを見直す。	1	2	3	4
⑪	利用料を徴収できる施設の料金（使用料や入館料）を引き上げ、利用者が負担する。	1	2	3	4
⑫	特別な税金等の徴収など、市民全体で負担する。	1	2	3	4

【問15】 公共建築物やインフラ施設の今後のあり方について、率直なご意見をお聞かせください。

【質問は以上です。返信用封筒に入れて郵便ポストに投函してください。】

ご協力ありがとうございました。

資料4 パブリックコメント実施結果

1 意見募集期間

平成27年12月24日から平成28年1月25日まで

2 意見募集方法

(1) 周知方法

市報（平成28年12月1日号）及びホームページにて周知

(2) 閲覧方法

ホームページへの掲載、管財課及び各振興局地域振興課に設置

(3) 意見提出方法

郵送、FAX、電子メール及び持参方式

3 意見募集結果

意見提出件数 0件